

青年海外協力隊 平成24年度春要請集

平成24年4月

No.1

農林水産・加工部門

閲覧資料
持ち出し厳禁

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

青年海外協力隊 平成 24 年度春募集要請集

	職種	国名	要請番号	ページ
1001	食用作物・稲作栽培	ナミビア	52712A12	1
1001	食用作物・稲作栽培	ウガンダ	54512A22	2
1001	食用作物・稲作栽培	ウガンダ	54512A36	3
1001	食用作物・稲作栽培	ブルキナファソ	56312A18	4
1001	食用作物・稲作栽培	ブルキナファソ	56312A19	5
1001	食用作物・稲作栽培	ガボン	60912A12	6
1001	食用作物・稲作栽培	ガボン	60912A13	7
1002	花き栽培	ジャマイカ	24212A10	8
1003	野菜栽培	東ティモール	02612A02	9
1003	野菜栽培	ネパール	06012A02	10
1003	野菜栽培	バブアニューギニア	12412A01	11
1003	野菜栽培	エルサルバドル	22712A09	12
1003	野菜栽培	ニカラグア	24812A01	13
1003	野菜栽培	パナマ	25112A01	14
1003	野菜栽培	パナマ	25112A07	15
1003	野菜栽培	ボリビア	30612A10	16
1003	野菜栽培	南アフリカ共和国	53912A03	17
1003	野菜栽培	ザンビア	55112A05	18
1003	野菜栽培	ザンビア	55112A07	19
1003	野菜栽培	ザンビア	55112A08	20
1003	野菜栽培	ザンビア	55112A18	21
1003	野菜栽培	ガボン	60912A01	22
1003	野菜栽培	ガボン	60912A02	23
1003	野菜栽培	ガボン	60912A03	24
1003	野菜栽培	ガボン	60912A11	25
1003	野菜栽培	モザンビーク	63012A08	26
1003	野菜栽培	ルワンダ	63612A04	27
1003	野菜栽培	セネガル	64212A03	28
1003	野菜栽培	セネガル	64212A08	29
1003	野菜栽培	セネガル	64212A15	30
1003	野菜栽培	セネガル	64212A27	31
1004	果樹栽培	マラウイ	52412A15	32
1004	果樹栽培	モザンビーク	63012A07	33
1101	病虫害対策	コロンビア	31512A03	34
1102	土壌肥料	マリ	62112A02	35
1201	農業土木	モザンビーク	63012A09	36
1201	農業土木	モザンビーク	63012A27	37
1201	農業土木	モザンビーク	63012A28	38
1202	農業機械	東ティモール	02612A06	39
1402	家畜飼育	フィリピン	01212A32	40
1402	家畜飼育	ラオス	02412A10	41
1402	家畜飼育	ブータン	04812A09	42
1402	家畜飼育	モルディブ	05712A01	43
1402	家畜飼育	ニカラグア	24812A11	44
1402	家畜飼育	セネガル	64212A13	45
1403	獣医・衛生	フィリピン	01212A23	46
1403	獣医・衛生	ブータン	04812A10	47
1403	獣医・衛生	ガーナ	51212A32	48
1501	農業協同組合	フィリピン	01212A36	49
1501	農業協同組合	ネパール	06012A18	50

	職種	国名	要請番号	ページ
1501	農業協同組合	ルワンダ	63612A12	51
1503	村落開発普及員	フィリピン	01212A14	52
1503	村落開発普及員	フィリピン	01212A15	53
1503	村落開発普及員	フィリピン	01212A16	54
1503	村落開発普及員	フィリピン	01212A17	55
1503	村落開発普及員	フィリピン	01212A18	56
1503	村落開発普及員	フィリピン	01212A20	57
1503	村落開発普及員	フィリピン	01212A21	58
1503	村落開発普及員	フィリピン	01212A22	59
1503	村落開発普及員	カンボジア	02112A01	60
1503	村落開発普及員	モンゴル	04512A01	61
1503	村落開発普及員	バングラデシュ	05112A07	62
1503	村落開発普及員	バングラデシュ	05112A13	63
1503	村落開発普及員	バングラデシュ	05112A14	64
1503	村落開発普及員	バングラデシュ	05112A15	65
1503	村落開発普及員	バングラデシュ	05112A16	66
1503	村落開発普及員	バングラデシュ	05112A17	67
1503	村落開発普及員	バングラデシュ	05112A26	68
1503	村落開発普及員	ネパール	06012A03	69
1503	村落開発普及員	ネパール	06012A04	70
1503	村落開発普及員	ネパール	06012A06	71
1503	村落開発普及員	ネパール	06012A07	72
1503	村落開発普及員	ネパール	06012A11	73
1503	村落開発普及員	ネパール	06012A12	74
1503	村落開発普及員	ネパール	06012A15	75
1503	村落開発普及員	ドミニカ共和国	22412A08	76
1503	村落開発普及員	ドミニカ共和国	22412A17	77
1503	村落開発普及員	エルサルバドル	22712A03	78
1503	村落開発普及員	ホンジュラス	23912A01	79
1503	村落開発普及員	ホンジュラス	23912A02	80
1503	村落開発普及員	ホンジュラス	23912A03	81
1503	村落開発普及員	ホンジュラス	23912A04	82
1503	村落開発普及員	パナマ	25112A02	83
1503	村落開発普及員	パナマ	25112A03	84
1503	村落開発普及員	コロンビア	31512A01	85
1503	村落開発普及員	パラグアイ	32412A01	86
1503	村落開発普及員	パラグアイ	32412A06	87
1503	村落開発普及員	ペルー	32712A05	88
1503	村落開発普及員	エジプト	46312A07	89
1503	村落開発普及員	モロッコ	46912A01	90
1503	村落開発普及員	モロッコ	46912A02	91
1503	村落開発普及員	ケニア	51512A05	92
1503	村落開発普及員	ケニア	51512A22	93
1503	村落開発普及員	ケニア	51512A25	94
1503	村落開発普及員	ケニア	51512A28	95
1503	村落開発普及員	ケニア	51512A39	96
1503	村落開発普及員	ケニア	51512A40	97
1503	村落開発普及員	ケニア	51512A41	98
1503	村落開発普及員	ケニア	51512A42	99
1503	村落開発普及員	ケニア	51512A43	100

青年海外協力隊 平成 24 年度春募集要請集

職種	国名	要請番号	ページ
1503	村落開発普及員	ケニア	51512A44 101
1503	村落開発普及員	ザンビア	55112A09 102
1503	村落開発普及員	ベナン	56012A10 103
1503	村落開発普及員	ベナン	56012A11 104
1503	村落開発普及員	ベナン	56012A12 105
1503	村落開発普及員	ブルキナファソ	56312A10 106
1503	村落開発普及員	ブルキナファソ	56312A11 107
1503	村落開発普及員	ブルキナファソ	56312A12 108
1503	村落開発普及員	ブルキナファソ	56312A13 109
1503	村落開発普及員	ブルキナファソ	56312A16 110
1503	村落開発普及員	ブルキナファソ	56312A20 111
1503	村落開発普及員	ジブチ	60312A02 112
1503	村落開発普及員	ルワンダ	63612A05 113
1503	村落開発普及員	ルワンダ	63612A06 114
1503	村落開発普及員	ルワンダ	63612A07 115
1503	村落開発普及員	ルワンダ	63612A08 116
1503	村落開発普及員	セネガル	64212A09 117
1503	村落開発普及員	セネガル	64212A12 118
1503	村落開発普及員	セネガル	64212A19 119
1503	村落開発普及員	キルギス	74512A08 120
1503	村落開発普及員	キルギス	74512A09 121
1503	村落開発普及員	キルギス	74512A10 122
1503	村落開発普及員	キルギス	74512A11 123
1503	村落開発普及員	キルギス	74512A12 124
1503	村落開発普及員	キルギス	74512A13 125
1601	食品加工	ブータン	04812A01 126
1602	農畜産物加工	ブータン	04812A02 127

職種	国名	要請番号	ページ
1602	農畜産物加工	エクアドル	31812A01 128
1701	森林経営	ブータン	04812A03 129
1701	森林経営	ケニア	51512A07 130
1701	森林経営	ケニア	51512A10 131
1701	森林経営	ケニア	51512A11 132
1702	植林	ベネズエラ	33612A02 133
1702	植林	マリ	62112A03 134
1703	林産加工	ガーナ	51212A01 135
1801	水産資源管理	セネガル	64212A23 136
1803	養殖	フィリピン	01212A30 137
1803	養殖	ラオス	02412A11 138
1803	養殖	ネパール	06012A01 139
1803	養殖	エルサルバドル	22712A01 140
1803	養殖	ケニア	51512A50 141
1803	養殖	ガボン	60912A04 142
1803	養殖	ガボン	60912A14 143
2003	木工	フィジー	10612A16 144
2003	木工	ジャマイカ	24212A08 145
2003	木工	ジャマイカ	24212A09 146
2003	木工	ガーナ	51212A33 147
2003	木工	モザンビーク	63012A12 148
2004	皮革工芸	ボツワナ	50312A05 149
2201	溶接	ポリビア	30612A06 150
2201	溶接	ヨルダン	42412A17 151
2201	溶接	スーダン	47212A09 152
2201	溶接	ジブチ	60312A05 153
2301	繊維	ガーナ	51212A34 154

この要請集は平成 24 年 2 月末までの各国からの要請を取りまとめたものです。受入国の事情により、募集から選考までの期間に、要請の追加、変更、取消が行われることもあります。追加・変更・取消要請に関する情報については、JICA ボランティアウェブサイトをご覧ください。



<http://www.jocv-info.jica.go.jp/nsv/>

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号(JL 527 - 12 - A - 12)

調査者名: 北山 敏之

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ナミビア	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Crops & Rice Culture	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 25 / 1		

開発課題 基礎生活の向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ナミビア大学オゴンゴ校 (英語) University of Namibia Ogongo Campus
	3)任地 オシャナ州オゴンゴ 首都(ヴイントフック)から 北西 方向 800 Km 主要都市(オシャカティ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.0 時間)
	4)配属先の事業内容 ナミビア国における唯一の4年生総合大学で約1万人の学生を擁する。オゴンゴ校は、季節湿地への稲作導入を含む乾燥地作物生産に関する技術開発を担い、ナミビア国の作物生産効率を高めることを目的としている。予算：ナミビア大学オゴンゴキャンパス経常経費 3500万円/年程度。H24年度1次隊でJICAボランティア(食用作物・稲作栽培/稲作)が活動予定である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 オシャナ州は、年間降水量が約400ミリの半乾燥地域であるが、雨季になると隣国からの洪水を受けるため、広大な季節性湿地帯が形成される。現地の自給自足農家は乾燥地での栽培に適したトウジンビエ栽培と放牧を生業としており、湿地での作物栽培は行われていない。当大学には元JICA研修生が6名在籍し、この湿地に稲を導入する研究プロジェクトを実施し、現地農家が稲の栽培を試すことを望んでいる。一方現地では主食としてトウジンビエが栽培されており、稲作とトウジンビエの両者の栽培を一体化した混作栽培を行う希望もあり、今回の要請となった。JICA科学技術協力案件。
	2)期待される具体的業務内容 ①農家及び学生に対するイネとトウジンビエ混作栽培啓発活動。 ②学生への実習の一環として、大学内の実験農場で稲とトウジンビエを混作栽培し、展示圃場を管理運営。 ③展示圃場で、作物の生育を観察し、栽培技術を皆で検討する現場での講習会の企画運営。 ④大学の技術職員との協働作業を通して現地の湿地に適した品種群の展示圃場の管理運営。

要 要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 JICAフォローアップ事業により提供された籾摺り精米機など
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地農家、学生：技術レベルは初歩 大学スタッフ：元JICA研修員であり、レベルは初中級

5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由:大学生が対象であり農学全般知識が必須 ・経験 () () 経験理由: 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(10~45 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 11 日

要請番号(JL 545 - 12- A - 22)

調査者名: 佐藤 宏美

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Food Crops & Rice Culture	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 /		
開発課題 農業近代化促進					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・畜産・水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries				
	2) 配属先名 (日本語) ブギニヤニヤ農業試験場イクルエ支部 (英語) Naro-BuginyanyaZARDI(Ikulue branch)				
	3) 任地 マユゲ県 首都(カンパラ)から 東 方向 120 Km 主要都市(ジンジャ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容 農業畜産水産省の下、2000年に設立された農業試験・技術普及・研修の機能を兼ね備えた施設。東部の代表都市ムバレを中心とした地域における農業生態圏に適した農業技術の開発、モデルファーム(広さ約85ha)としての機能、優良種子・優良苗・優良家畜の増殖と普及、農業指導者への訓練や農業従事者への研修を行っている。イクルエ支部のスタッフは約6名。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ウガンダは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。しかしながら、CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)がサブサハラアフリカのコメ生産を2018年までに倍増させることを目標に掲げていることから、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「コメ振興プログラム」を開始し、派遣中の稲作関連隊員はプロジェクト専門家と協力しながらウガンダにおける稲作振興に取り組んでいる。今後プロジェクトでは同配属先を低湿地における稲作の中心的試験場として位置づけ周辺の農業従事者向けの様々な研修を計画しており、技術開発を進めるためにボランティアが要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. プロジェクトと連携した稲作に関する各種試験の実施 2. 農家圃場における実証試験の実施 3. ウガンダ各地で稲作普及に関する活動を行っている隊員の任地を訪問するなどして、稲作の技術アドバイスを行う 4. 派遣中の隊員や配属先の普及員とともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える 5. 低湿地から天水田への開発				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験・実験機材一式				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 稲作試験にかかわるResearcher : 2名 Assistant Research Officer : 1名 Technician : 1名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)(農学) 学歴理由: 稲作栽培試験等行うため ・経歴() 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 周辺地域の巡回に必要なため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車					x
周辺地域の巡回に必要なため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(熱帯) 気温(20~30℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
況域	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 13 日

要請番号(JL 545 - 12- A - 36)	調査者名: 丸井 和子
-----------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Food Crops & Rice Culture			3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 農業近代化促進、

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) セレレ農業試験場 (英語) National Semi-Arid Resources Research Institute
	3) 任地 セレレ県セレレ 首都(カンバラ)から 北東 方向 350 Km 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 農業畜産水産省の下、1950年代に設立された農業試験・技術普及・研修の機能を兼ね備えた施設。北東部テソ地域における農業生態圏に適した農業技術の開発、優良種子・優良苗・優良家畜の増殖と普及、農業指導者への訓練や農業従事者への研修を行っている。スタッフ約18名。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ウガンダでは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD (アフリカ稲作振興のための共同体) もサブサハラアフリカの米生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「米振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。配属先は周辺の農業従事者向けに様々な研修を実施しており、テソ地域周辺における稲作にも興味を示している。しかしながらまだ米農家の技術には改善の余地があり、適正な栽培方法の指導が求められることから、ボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 ①プロジェクトと連携した稲作に関する各種試験の実施 ②農家圃場における実証試験の実施 ③ウガンダ各地で稲作普及に関する活動を行っている隊員の任地を訪問するなどして、稲作技術のアドバイスを行う ④隊員や活動地域の普及員とともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験・実験機材一式

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 稲作試験に関わるResearcher : 18名	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (テソ語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由: 栽培試験等行うため ・経歴 () () 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 巡回活動に必要不可欠なため 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			x

村落部を巡回するため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(15~30℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし
電話	<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 19 日

要請番号(JL 563 - 12- A - 18)

調査者名: 古賀 一志

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ブルキナ ファソ	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	◎ 2 年	1 24 / 4	年 月 から
	職種(英) Food Crops & Rice Culture	○ 交替	○ 1 年	2 25 / 1	
指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 自然環境の保全と農村開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・水利省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Water supply
	2)配属先名 (日本語) 農業・水利省チュイ県事務所 (英語) Provincial Directorate of Agriculture and Water supply in Tuy Prefecture
	3)任地 チュイ県ウンデ市 首都(ワガドゥグ)から 南西 方向 253 Km 主要都市(ボボデュラツ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
要 請 概 要	4)配属先の事業内容 県内の農業・水利・水産資源に関わる事業の管理・運営を実施している。また農産物増産・品種改良(主な生産物、綿花、トウモロコシ、粟、唐人びえ、陸稲)のための技術支援、種子の配布や害虫対策を行っている。同県は農業のポテンシャルが高い地域で、コメ増産を目指して6~10月の雨季には他の作物とともに天水田での稲作栽培に取り組んでいる。2004年より台湾の支援で天水田の整備、稲作栽培が行われている。
	1)要請理由・前任者の活動状況 コメの増産は食糧生産の中でも優先される国家戦略のひとつである。2009年6月から村落開発普及隊員がネリカ米試験栽培に取り組み、生産量やデータ収集などの結果を残したが、一度の試験栽培では技術移転までは至っていない。そのため稲作の時期に農業技術普及員、稲作従事者を対象にした、継続した技術支援の要請が上がった。また他の農作物についても土地の選定と土地に適した優良品種の選択、技術の定着を図り、農作物の増産に貢献することが期待されている。長期的には農業従事者グループによる収穫物の商品化と流通に係る支援も視野に入れている。
	2)期待される具体的業務内容 陸稲栽培と乾季の野菜栽培による収入創出について、農業技術普及員とともに以下の活動が期待されている。 ①ネリカ米を中心とした陸稲栽培に関し、試験栽培とデータ収集、分析、農民に対する講習会を実施する。 ②隊員のアイデアを活かして、農民グループによる農閑期の収入創出活動のサポートをする。 余力があれば長期的な地域発展を視野に入れ、隊員の経験やアイデアを生かした農民グループの組織強化や商品開発など、他の活動も期待されている。 ※住居は同任地隊員と同居の可能性もある。
要 求	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県局長 男性、50代 農業技術普及員 男性、40代/女性、30代 農民グループ
資 格 条 件	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
概 況	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経歴()()経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由:事務所から離れた農業サイトを巡回するため ・稲作栽培に関する知識と経験 理由:業務遂行上必要
	活動用交通手段の必要性 ◎有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車
業務遂行に必要 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地 況域	気候(スーダン)気温(15~45 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 15 日

要請番号(JL 563 - 12- A - 19)

調査者名: 古賀 一志

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
		(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001) 指導科目	○新規	●2年	1	24 / 4
	職種(英) Food Crops & Rice Culture 指導科目(英)	●交替	○1年	2	25 / 1
		3代目	○ヶ月	3	/

開発課題 自然環境の保全と農村開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・水利省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Water Supply
	2)配属先名 (日本語) 農業・水利省西南部地方局 (英語) South West Regional Directorate of Agriculture, and Water supply
	3)任地 ブグリバ県ディエブグ市 首都(ワガドゥグ)から 南西 方向 302 Km 主要都市(ボボデュラソ)までの交通手段及び所要時間(パス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容 西南部地方4県の農業・水利・水産資源の生産管理や事業の管理・運営を実施している。また、協力機関との調整や監視も同機関が担当している。実際の主な活動先であるバブラ農村推進センター(2002年設立)は、同地方の青少年を対象に農業・家畜飼育・家政の知識・技術習得の場を提供している。2年間の寮制度で、同配属先の管轄下に入り、運営資金は国から提供を受け、栽培作物は自家消費している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 任国での米の自給率は30%前後であるが米の消費は年々高くなっている。自給率向上のため、湿地帯の開墾による米の栽培地拡大、優良種子配布等の農作物生産と栽培技術向上支援が実施されている。同センターには現在まで2代にわたり隊員が派遣され、米の生産性向上に向けたネリカ米の紹介・普及等の活動を実施している。また、センター内での圃場栽培を通じ、地域住民へのネリカ栽培技術の紹介も実施している。当地域は農業のポテンシャルが高い地域にあるため、環境に配慮しながら米や農作物の安定供給と貧困削減への貢献をめざして、同センターの指導者や生徒に対しての技術提供やデータの分析方法の指導などが望まれる。
	2)期待される具体的業務内容 センターの講師である農業技術普及員とともに、農作物生産の増産をめざして以下のような活動を行う。 ①センター内で行われる授業や研修のための、授業計画・実施・評価の支援をする。 ②センター内でネリカ米の品種の選択や優良種子の生産を支援する。 余力があればセンター外では以下のような活動が期待されている。 ③卒業生によるネリカ米栽培を追跡する調査や技術的アドバイス等を行う。 ④地域の農業従事者を対象に、多様な堆肥作りの紹介や堆肥制作、有機栽培の支援を行う。 ※住居は同任地隊員と同居の可能性もある。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農機具、コピー機

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(上級農業技官) 男性、40代 農業技術普及員(農業技官) 男性、20代 生徒(小学校卒) 男女約30名、14~25歳	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経歴()()経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由:地域巡回の業務遂行に必要なため ・稲作栽培に関する知識と経験 理由:業務遂行上必要		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			◎

地域巡回の業務遂行に必要なため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(スーダン) 気温(15~40℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号(JL 609 - 12 - A - 12)

調査者名: 三宮 美樹

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ガボン	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3	年 月 から
	指導科目			2	25 / 1	
	職種(英) Food Crops & Rice Culture 指導科目(英)			3	/	

開発課題 ガボン その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Breeding, Fishery and Rural Development
	2)配属先名 (日本語) 農村開発公社(フランスビル・パイロットセンター) (英語) National Office Of Rural Development
	3)任地 オート・オグエ州フランスビル県フランスビル市 首都(リーブルビル)から 東 方向 767 Km 主要都市(フランスビル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 農村開発庁は国内における農業従事者の育成、組合活動支援、農業技術普及・指導および農地提供を行っており、年間予算は約1億円。現在6州15か所においてネリカ米の栽培及び野菜栽培普及のパイロット事業(新規作物の試験栽培、農地提供、農機具の貸与等)を展開している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 同国の食糧自給率は低く、穀物、野菜、肉類なども隣国を含む外国からの輸入に頼っており、農業開発も重要課題の一つとなっている。現在は、バナナやキャッサバといった伝統的な食物栽培が主流となっており、米はタイや中国から輸入をしている状況である。2008年、同国においても、日本の協力によってネリカ米の試験栽培が開始され順調な育成が確認されている。しかしながら、農民に米栽培の経験のないことから、ネリカ米の普及と定着を図ることを目的として、協力隊員の要請が出てきている。既に初代隊員として村落開発普及員が派遣中。その後任として農業の知識・経験をもった人材を派遣して欲しいと今回要請がだされた。
	2)期待される具体的業務内容 主な活動としては以下のとおり。 ・配属先の同僚とパイロットセンターでネリカ米試験栽培を行う。 ・配属先の同僚とネリカ米に関心のある農家の開拓と技術指導の補助業務を行う。 ・地域住民の現金収入向上につながる活動を模索する。 ・可能であれば、農民との野菜栽培に関わる活動を検討する。 ※ 同性隊員と同居の可能性がります
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農具(くわ、スコップ、ナタ、一輪車)、農作業着

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所属長30代(男性) 農民(複数) 秘書 20代(女性) スタッフ30代(男性) 大学生2名(女性)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験()()経験理由: ・農業(栽培)の知識・経験 理由:活動上、必要とされるため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(22~32 °C位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
----------	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号(JL 609 - 12 - A - 13)	調査者名: 三宮 美樹
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ガボン	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Crops & Rice Culture	●交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 ガボン その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Breeding, Fishery and Rural Development
	2)配属先名 (日本語) 農村開発公社(オイエム・パイロットセンター) (英語) National Office Of Rural Development
	3)任地 ウォレ・ンテム州オイエム県オイエム市 首都(リーブルビル)から 北東 方向 411 Km 主要都市(オイエム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 農村開発庁は国内における農業従事者の育成、組合活動支援、農業技術普及・指導および農地提供を行っており、年間予算は約1億円。現在6州15か所においてネリカ米の栽培及び野菜栽培普及のパイロット事業(新規作物の試験栽培、農地提供、農機具の貸与等)を展開している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 同国の食糧自給率は低く、穀物、野菜、肉類なども隣国を含む外国からの輸入に頼っており、農業開発も重要課題の一つとなっている。現在は、バナナやキャッサバといった伝統的な食物栽培が主流となっており、米はタイや中国から輸入をしている状況である。2008年には日本の協力によってネリカ米の試験栽培が開始され、順調な育成が確認されている。しかしながら、農民に米栽培の経験のないことから、ネリカ米の普及と定着を図ることを目的として協力隊員の要請が出てきている。現在、初代隊員として村落開発普及員が派遣されている。その後任として、配属先と協力しネリカ栽培に協力することが求められている。
	2)期待される具体的業務内容 主な活動としては以下のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> 配属先の同僚とパイロットセンターでネリカ米試験栽培を行う。 配属先の同僚とネリカ米に関心のある農家の開拓と技術指導の補助業務を行う。 地域住民の現金収入向上につながる活動を模索する。 農民に野菜栽培を指導する。 ※ 同性隊員と同居の可能性がります
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農具(スコップ、なた、くわ、バケツ) 農作業着

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所属長 40代(男性) 技術者 30代(男性) 農民(複数名)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: D) <input type="checkbox"/> (V/N:)
---	--	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) <ul style="list-style-type: none"> 教諭免許()・性別() 性別理由: 学歴()() 学歴理由: 経験()() 経験理由: 農業(栽培)の知識・経験 理由:活動上、必要とされるため 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 15 日

要請番号(JL 242 - 12 - A - 10)		調査者名: 佐竹 靖		
国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期
ジャマイカ	職種 花き栽培 (コード 1002)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV 日系/短期等
	指導科目	● 新規 ○ 交替	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 24 / 3 2 25 / 1 3 / /
	職種(英) Flower Growing 指導科目(英)	代目		年 月 日 から
開発課題 ジャマイカ その他 開発課題				
配属概要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 / 労働・社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Youth / Ministry of Labour and Social Security			
	2)配属先名 (日本語) NGO ジャマイカ知的障がい者協会 (英語) NGO Jamaica Association on Intellectual Disabilities			
	3)任地 キングストン 首都(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4)配属先の事業内容 同協会は1956年に知的障がい者への教育を政府に先立って始めたNGOである。1974年に教育省が特別支援教育に参入し、現在では同協会と共同で全国28か所の拠点において無償で教育を提供している。近年、学校教育以降に卒業生の職業訓練を強化する目的で首都に職業訓練所が開設された。年間予算は約1億3千万円で過去に20名を超えるボランティアが派遣され、現在は2拠点で3名のボランティアが活動している。			
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 花き園芸は生徒への授業及び卒業生対象の職業訓練所での訓練科目であるが、適切な技術を持つ教師が不足しているため、ボランティアの要請となった。農業科教師と協働して授業をする他に系列学校教師の技術向上のために、同協会が開催するワークショップでの技術の共有が求められている。特に職業訓練所は、生徒が卒業後コミュニティに参加するための技術を訓練する場と位置づけられており、重要なプロジェクトとして認識されている。			
	2)期待される具体的業務内容 1. 同僚教師と共同して花き園芸の授業を行い、ワークショップを通じて系列他校の教師とも技術を共有する。 2. 遮光ハウスを利用した栽培計画の作成を支援する。 3. 知的障がい者の自立に繋がるような栽培指導法を検討する。 4. 栽培マニュアル、ハンドブック等の作製について支援する。 栽培品種は約25種でランタナ、デュランタ、プラムパーゴ、ホーリー、カラテア、シュフレラ、ドラセナなどの花木、観葉植物である。			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 遮光ハウス100㎡程度、園芸用の機材等			
要請概要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 本部: 事務局長 (女性) 教育開発担当(女性) など計7名。 学校: 校長教員、スタッフ80名、生徒数300名、1クラス生徒数約10名。職業訓練所: 訓練生15名、教員2名		5)業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 () (日本語)	
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)			
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経歴 () () 経歴理由: ・花き園芸に関する業務又は実習の経験 理由: 園芸実習を指導するため 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		H	N	x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況	気候(熱帯性) 気温(28℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 6 日

要請番号(JL 026 - 12- A - 02)		調査者名: 谷口 加奈			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
東ティモール	職種 野菜栽培 (コード 1003) 指導科目	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英)	●新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
		○交替	○1年	2 24 / 4	
代目	○ヶ月	3 25 / 1			
開発課題 人材育成・行政能力の向上					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用国務長官事務所 (受入機関名)(英語) Secretary of State for Vocational Training and Employment				
	2)配属先名 (日本語) 東ティモール国立職業訓練・雇用センター (英語) National Center for Employment and Vocational Training in Timor-Leste				
	3)任地 デイリ県ティパール 首都(デイリ中心部)から 西 方向 15 Km 主要都市(デイリ中心部)までの交通手段及び所要時間(パス で約 0.5 時間)				
	4)配属先の事業内容 東ティモール政府が管轄する本件配属先では、土木建築、農業、ホスピタリティの3分野で、年間約100人の研修生を受け入れている。年間予算は、約60万USドル。職員数は12名。訓練コースは3段階のレベルに分かれる。農業研修は、センター敷地内の耕地で野菜栽培、果樹栽培、有機肥料、家畜飼育。村落での給水施設の設置やウェブデザインなどでオーストラリアやポルトガルの組織と連携し、広く地方でも活動を展開する。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 農業実習では青年研修生(10~20代)がレタス、トマト、ナス、チンゲン菜、ホウレン草、コリアンダー、パセリを育てている。有機肥料、自然農業、土壌改善、苗の世話、植え付け技術の習得にも取り組んでいるが、専門的な知識と経験を持つ指導者は限られている。より良い研修実施のため、同僚トレーナーの指導能力や知識・技術の向上が必要とされている。農業実習を同僚とともに担当し、実習内容の改善に取り組むことが期待される。				
	2)期待される具体的業務内容 隊員は同僚トレーナーとともに、以下の活動を行う。 ①研修生を対象に、農業実習を行う。(実習内容は、野菜栽培、有機肥料、自然農業の生産・利用技術習得が中心) ②同僚トレーナーを対象に、技術指導を行う。(指導する技術内容は、野菜栽培、有機肥料、自然農業の生産・利用技術習得が中心) ③現存の農業実習内容の見直し、カリキュラムの改善を行う。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トラクター、一般の農機具、PCを含む事務機器				
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業トレーナー: 男性1名/女性3名、農業学士取得2名/農業専門学校卒2名、全員20代半ば、業務経験年数1~5年、農業科研修生男性8名/女性6名、10~20代、高校または大卒、農業知識・経験は高くない		5)業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () その他 (テトゥン語)		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(専門学校卒)(業務関連分野)学歴理由:専門知識が必要である ・経験(実務経験)(2年以上)経験理由:有機農業の経験があると望ましい 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(熱帯性半乾燥) 気温(18~33℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 13 日

要請番号(JL 060 - 12- A - 02)

調査者名: 小澤 重久

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ネパール	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日
	職種(英) Vegetable Growing	●交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3 25 / 1		
開発課題 農業・農村開発					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Co-operatives				
	2)配属先名 (日本語)カブレパンチョーク郡農業開発事務所 (英語) District Agriculture Development Office, Kavre				
	3)任地 カブレパンチョーク郡ドゥリケル市 首都(カトマンズ)から 東 方向 20 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4)配属先の事業内容 配属先は、カトマンズ近郊の肥沃な田園地帯を擁する郡の農業開発事務所。域内の農家グループを対象に、農業技術の普及等を行い、農業振興を図っている。年間予算は約1400万円。同地域はJICAが建設したバクタプール道路の延長にありカトマンズへのアクセスが改善され農産物の供給地となっている。前任者はSVの支援を得ながら野菜のハウス栽培、病害虫対策、キノコ栽培など換金作物の生産支援を行っている。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 配属先が所管する地域では近年、竹の支柱を用いたビニールハウスでのトマトなどの野菜栽培が導入され、収入源として拡大傾向にある。また、有機栽培の導入なども課題となっている。配属先では施設栽培のノウハウが乏しいことや、特にハウス内の土壌管理、病虫害対策に関する経験が乏しく支援を行うボランティアが要請された。また、前任者は日本の梨や柿の普及、SV(キノコ栽培)の支援を受けキノコ栽培の普及にも取り組んでいる。				
	2)期待される具体的業務内容 1. 農民を対象に、ハウス内の土壌管理、病虫害管理について支援する。 2. 日本の梨や柿の普及に取り組む。 3. キノコ栽培の普及に取り組む。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要請内容	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長 (50代 男性) 技官 (果樹、植物病理、農業普及30~40代 男性各1名) 技官補 (20~40代 男女 5名) ほか、郡内6か所の支所には各2名の技術スタッフが在駐		5)業務使用言語(訓練言語は上段) ネパール語 () ()		
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	<ul style="list-style-type: none"> 教諭免許() ・性別() 性別理由: 学歴 () () 学歴理由: 経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:現場で技術指導するため 理由: 理由: 				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					X
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(亜熱帯) 気温(0~35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号(JL 124 - 12 - A - 01)

調査者名: 黒木 直敏

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パプア ニューギ ニア	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	●新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Vegetable Growing	○交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英)	代目	○ヶ月	3 25 / 1		

開発課題 パプアニューギニア その他開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 東ニューブリテン州政府 (受入機関名)(英語) East New Britain Provincial Administration
	2)配属先名 (日本語) オイスカ ラバウルセンター (英語) OISCA Eco Technical Training Center Rabaul
	3)任地 ワランゴイ 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 800 Km 主要都市(ココボ市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容 配属先は日本のNGO団体で、1987年にラバウルセンターを開所して以来、多くの青年、農民、教員、農業省職員などに稲作、野菜栽培、畜産等の有機循環農法の研修を実施している。年間予算は96万キナ(約3840万円)で、州政府から稲作研修・普及と植林プロジェクトに関して予算の配分を受けている。

要 請 概	1)要請理由・前任者の活動状況 配属先スタッフは同研修所の卒業生で、日本のオイスカ研修センターでも1年間の専門訓練を受けている。しかしスタッフの多くは4-5年の勤務後に、実家に戻って農業指導を行うために退職してしまう傾向がある。教育内容はスタッフ個々人の能力に依存していたため、教育内容を継承していくために文書・データ化が必要となり村落開発普及員のボランティアが要請された。前任者は研修生向けの教材作成や訓練計画の作成、スタッフの技能向上などを目的とした活動したが、より農業分野での知見を持つボランティアの派遣が望ましいと判断され、本職種での新規要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 ①配属先スタッフが行っている教育内容の改善のための助言を行う。 ②農場や牧場から日々の記録が取れるよう、スタッフ及び生徒、地域農家を巡回指導する。 ③配属先スタッフの業務効率を向上させるための業務改善を行う。 ④研修生や近隣学校の生徒達に日本を含む外国の状況や環境問題等についての啓発活動を行う。

要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、FAX、耕運機、揚水ポンプ、精米機、など。
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフは男女合わせ24名で、多くが中学校卒業後オイスカに入学し、日本のオイスカ研修センターでも1年程の訓練を受けている。 5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ビジン語) () 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由:安全対策上 ・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由:基本的農業知識を持つことが望ましいため ・経験 () () 経験理由: 理由: 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			×

地域農民に巡回指導を行うために必要

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
----------	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 15 日

要請番号(JL 227 - 12- A - 09)

調査者名: 川上 哲也

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
エルサルバドル	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	●新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Vegetable Growing	○交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英)	代目	○ヶ月	3 25 / 1		

開発課題 地方開発のための産業基盤整備と生産性向上

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Livestock
	2)配属先名 (日本語) 農牧林技術センターセソリ普及所 (英語) Sesori Extension Center of CENTA
	3)任地 サンミゲル県セソリ市 首都(サンサルバドル市)から 東 方向 100 Km 主要都市(サンミゲル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.0 時間)
	4)配属先の事業内容 農家、生産者向けに農牧業技術移転、技術支援、研修会などを実施する、農牧省研究機関である農牧林技術センター(CENTA)が全国に持つ普及所の一つで、サンミゲル県の北部地域5市町村を所管する。業務の中心は、省が農業政策として進めている「家族農業計画(PAF)」の普及、特に食の安全を掲げた指導、並びに野菜生産チェーンの確立を目指した農業指導を行っている。2011年度予算は約8百万ドルである。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 現在、省のPAF政策の下、同普及所が管轄する5市町村3,739の農家が登録し、普及員からグループ研修、農家訪問、個別管理などの指導を受けている。現在、同地域で農業指導員が抱えている問題として、野菜栽培における深刻な病虫害がある。かかる状況下、多角農業栽培に関するアドバイス支援を必要としており、さらに農業生産に係る優良事例の紹介、環境に優しい農業の実践を求める。
	2)期待される具体的業務内容 普及員とともに、以下の活動を実施する。 ①管轄地域における野菜栽培の現状把握調査と診断。 ②農産物損失減少のための市町村別アクションプラン作成。 ③病虫害レベルに関する評価実施。 ④農家への助言及び研修。 ⑤農家訪問。 ※隊員の住居はホームステイが原則となる。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、活動に必要な資機材

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総括責任者: CENTA東部地域事務所長 男性 カウンターパート: 農業技師 男性 30代 その他: 調整官1名 男性、普及員22名、5市町村の農家	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	-----------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> 教諭免許()・性別()性別理由: 学歴(大卒) (農学) 学歴理由: 農業指導を行うため 経験(実務経験) (3年以上、) 経験理由: 農業指導を行うため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯) 気温(20~40℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 4 日

要請番号(JL 248 - 12 - A - 01)

調査者名: 大津 尚子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニカラグ ア	職種 野菜栽培 (コード 1003) 指導科目 野菜栽培	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英) Vegetable Growing			2	24 / 4
				3	25 / 1

開発課題 農村における貧困削減

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) NGO コミュニティアクション協会(パック) (英語) NGO Community Action Association(PAC)
	3) 任地 マタガルパ県マタガルパ市 首都(マナグア)から 北東 方向 129 Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先は、生産者グループを中心に「食の安全」を目的として、1996年にWorld Reliefの支援を受けて設立されたNGOで、現在は国内に11拠点、約100名の職員により運営されている。コーヒー、ココア、根菜類、東洋野菜等を中心に、品質向上、資金補填、市場開拓等により、小規模生産者支援及び地域の能力強化を支援している。年間予算は約180万ドルで、マタガルパ支部の年間予算は約355千ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 マタガルパ支部では、季節作物である穀類、コーヒー、ココア等に代わり、年間を通して栽培可能な東洋作物栽培の指導により、小規模農家の生活水準の向上支援を行っている。すでに約4hr.の農地で、東洋作物：なす、かぼちゃ等8種類の作物を栽培しており、800件の農家を対象に東洋作物の栽培指導を行い、また収穫後のアメリカへの輸出ルートの確保支援を行っている。しかしながら、栽培指導担当者はいるものの、東洋作物の栽培知識や収穫後の商品管理などの知識に乏しいため、JICAボランティアとの協働により収穫作物の質の向上を図る。
	2) 期待される具体的業務内容 対象生産者約40名に対して、同僚とともに以下の業務を行なう。 ①東洋野菜(なす、かぼちゃ、ゴーヤ、金糸瓜など)の栽培支援。 ②農家や農地を訪問し、上記東洋野菜の栽培状況の確認及び新たな東洋野菜栽培の可能性への助言を行う。 ③収穫後から出荷までの品質管理の確認及び出荷に関する支援を行う。 ④東洋野菜栽培に関するマニュアル作成への支援。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノート型パソコン (DELL, Window s 7, MS Office 2007)、事務机など基本的な事務用品1式

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 責任者(副会長): 男性40代 C/P: 男性30代 農大卒(栽培指導歴6年、東洋野菜3年) 指導対象約40名(20~50代) 農業従事年数: 5~25年 (大卒3名、小中卒29名、非識学者8名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 農業従事者への指導を行なうため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(15~32 ℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号(JL 251 - 12- A - 01)

調査者名: 野本 正美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 野菜栽培 (コード 1003)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英)			3	25 / 1

開発課題 地方貧困の削減

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of agriculture and development
	2) 配属先名 (日本語) ベラグアス県 ラス・パルマス支所 (英語) Prefectura in Veraguas, Branch office in Las Palmas
	3) 任地 ベラグアス県ラス・パルマス 首都(パナマ市)から 西 方向 330 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容 JICAはベラグアス県の貧困地域を対象、住民/家族主導による食物摂取や入手状況改善を目的に、保健省を主要実施機関、農牧開発省、教育省を協力機関として「ベラグアス県コミュニティ栄養改善プロジェクト」を実施(～2010/10)。終了後も3省体制による活動は継続中で、農牧開発省では栽培技術改善と新作物導入にかかる指導を実施中。県年間予算は7万米ドル。2011/6まで村落開発普及員が地域の保健所で活動。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 パナマは社会・経済的格差が大きく、農村の貧困問題は深刻である。ベラグアス県の世帯平均収入はパナマ全9県中最下位である。その中で特に貧困が偏在する山間地域を本要請は裨益対象としている。自給自足にも満たない生活を営み、栄養不良に陥り易い脆弱性を抱える住民が多く、栄養改善が喫緊の課題である。かかる状況下で前述の技術協力プロジェクトの成果の普及に取り組んでおり、これまで、対象コミュニティも8～14カ所に増やした。引き続きフォローアップ・モニタリングのほか、新規参加地域に対し、組織化や適正品種・適正栽培技術、食の衛生・調理への指導等に関する支援が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 対象コミュニティを定期的に巡回し、以下の活動を行う。 ①学校菜園・展示圃場での適正品種の適正栽培指導を支援する。 ②プロジェクト参加家族への栽培技術にかかるモニタリング・フォローアップを支援する。 同プロジェクトに配属される他JOCV(栄養士・村落開発普及員)と協力し、より効果的な活動が期待されている。 同技プロ開始以前は作付け作物5種であったが、25種と増加。(主な作物はトウモロコシ、水稻、イモ類、トマト、キュウリなど) ※住居は配属先宿舎となる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、カメラ、プリンター、パソコン、車両

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクト担当農業技師3名(男性、30～60代)、支所長、普及員など計13名、プロジェクトコーディネーター兼栄養士(保健省配属、男性、30代)対象家族は3群で約450(変動有)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (農学) 学歴理由: 同僚の学歴レベルが大卒以上のため ・経験() () 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、× 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(25～35 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号(JL 251 - 12 - A - 07)	調査者名: 中野 敦彦
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 野菜栽培 (コード 1003)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Vegetable Growing			3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 日から

開発課題 環境保全

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 環境庁
 (受入機関名)(英語) National Environment Agency

2) 配属先名 (日本語) チャグレス国立公園事務所
 (英語) Chatres National Park Office

3) 任地 パナマ県チリブレ
 首都(パナマ市)から 北 方向 40 Km
 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容
 環境庁は環境政策策定から気候変動等課題への対応はじめ、環境影響評価、国立公園や自然保護区の管理、土地・森林利用の認可・監視、環境教育等、地方部の自然環境保全から都市部の環境管理まで全てを管理する行政機関。チャグレス国立公園事務所は、同地域の自然環境保全を目的に、公園内の監視・管理ほか住民や来訪者への環境啓発活動を実施。同事務所の2011年間予算は公園内の施設整備費も含めUS\$223,000。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況
 パナマ運河への水供給流域であり、首都圏への水道水供給源ともなっているチャグレス国立公園地域の森林保全・水源涵養は重要な課題となっており、JICAは2006年8月より5年間、技術協力プロジェクト「アラフエラ湖流域総合管理・参加型農村開発計画」を実施し、同地域村落の生産者グループ組織強化、環境に配慮した農業生産技術、農地利用計画策定による過剰な農地拡大防止、苗木や植物の植栽・土壌保全技術、環境啓発指導を通じ、同地域の環境保全、住民の生活改善を図った。同技プロ終了後も実施機関である環境庁が継続した活動を行っているが、生産者グループへの更なる指導強化支援が求められ、野菜栽培隊員の派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先スタッフとともに以下の活動を実施する。
 ①対象コミュニティの野菜栽培状況、栽培環境の調査把握を行う。
 ②配属先スタッフとともにコミュニティを巡回し、野菜栽培指導、土壌管理保全指導・普及へ参加支援する。
 ③地域の学校菜園への巡回指導を行う。
 ④有機肥料の作成、施肥に関する技術的な助言支援を行う。
 ⑤環境教育隊員とも連携し、農業生産の観点から環境啓発活動への参加協力を行う。
 事務所近隣のコミュニティにおいてホームステイの予定。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 配属先事務所内の基本的な事務用品・機器。現状、キャッサバ、トウモロコシ、トマト、キュウリ、からし菜、セロリ、インゲン等が栽培されている。その他、ミミズ利用の有機肥料作り、コンポスト実施あり。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 生産者グループ支援担当: 男性50歳代、農業技師、男性30歳代、森林技師、環境教育担当: 女性30歳代、大卒。女性20歳代、男性50歳代。
 ほか、地域の生産者グループ、学校教師・生徒

5) 業務使用言語 (訓練言語は上段)
 スペイン語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: C)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許() ・性別() 性別理由:
 ・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由: 同僚と同等の学歴であることが必要のため。
 ・経験 () () 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況

気候(熱帯) 気温(20~35 ℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 19 日

要請番号(JL 306 - 12 - A - 10)

調査者名: 佐藤やよい

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ボリビア	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	●新規	◎2年	1	24 / 3
	職種(英) Vegetable Growing	○交替	○1年	2	24 / 4
	指導科目(英)	代目	○ヶ月	3	25 / 1

開発課題 地方開発/生産・経営技術向上

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農村・土地開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Rural and Land Development
	2)配属先名 (日本語) オキナワ市役所 (英語) Municipality of OKINAWA
	3)任地 サンタクルス県オキナワ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 800 Km 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容 同市は、沖縄出身者によって形成された日本人移住地を中心に発展した地域で、陸稲、麦、綿花等の栽培でボリビア農業の近代化に貢献している。現在では人口約15000人のうち日本人移住者と日系人は1割以下であるが、大規模農業の経営は日系人が占めており、ボリビア人住民との経済格差が著しい。現在は市管轄の医療機関に3名の隊員、また日本ボリビア協会に日系社会ボランティアが1名派遣されている。年間予算378万ドル。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同市内には、学校菜園15箇所及び女性グループが管理する菜園が5箇所ある。これらの菜園は、貧困層を支援するため、自家消費用及び現金収入源として野菜栽培を普及する目的で作られたものであるが、指導者の知識不足と人材不足により継続的・効果的な指導ができず、有効に活用されていない。配属先では、地域経済開発計画の一環として今後有機野菜の栽培を取り入れ、特に女性グループが管理する菜園の活性化を図りたいとしており、有機農業の知識を持つボランティアが要請された。栽培種については、トマトやレタスなど一般的に消費されているもので、且つ任地の気候に合ったものを調査した上で確定する。
	2)期待される具体的業務内容 配属先において以下の活動を行う。 ① 現存の菜園において有機栽培の導入を支援する。 ② 女性グループ及び市内の小規模生産者を対象に有機栽培についての講習会を実施する。 ③ 有機野菜の特徴を生かした販売方法について助言を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 助役(男性、50代、日系人) カウンターパート(男性、40代、大卒、ボリビア人)
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験()()経験理由: ・有機農業の経験 理由:業務遂行上必要なため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温() 15~35℃位	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 2 日

要請番号(JL 539 - 12 - A - 03)	調査者名: 市川勝洋
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
南アフリカ共和国	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1	24 / 3
	職種(英) Vegetable Growing	●交替	○1年	2	25 / 1
	指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3	/

開発課題 経済成長のための人材育成・産業振興支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ムプマランガ州教育省 (受入機関名)(英語) Mpmalanga Department of Education
	2) 配属先名 (日本語) エシヤンゼニ訓練校 (ムティンバ・キャンパス) (英語) Ehlanzeni FET College (Mthimba Campus)
	3) 任地 ムプマランガ州ヘイジー・ビュー 首都(プレトリア)から 東 方向 350 Km 主要都市(ネルスプリット)までの交通手段及び所要時間(パス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容 南ア東部にある高等職業訓練カレッジ6キャンパスの内の一つ。様々な職業訓練を実施しており、同キャンパスでは農業畜産系の職業訓練を行っている。学生数約200、教師数約7。JOCVはH18年から姉妹校に自動車整備等数名の派遣を開始し、現在3キャンパスに派遣中。他国援助は無し。 http://www.ehlanzenifet.co.za/mthimba.php

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 南アフリカでは技術者育成教育が重点課題の一つとなっているが、アパルトヘイト下で十分な教育を受けてこなかった教員が多く、またアパルトヘイト後、他国への技術者の流出が深刻な問題となっている。配属先はカレッジ内で唯一農業系の訓練部門を持つキャンパスだが、高い技能や知識をもつ教員数が不足しており、知識不足のため教科書を写すだけの授業を行う教員も少なくない。教員との意見交換を通しての教員の技術向上を目的に隊員が要請されている。同キャンパスには現在2名のJOCV(野菜・理数科教師)が派遣されており、配属先からの評価も高く、後任要請がなされた。なお、職員住宅で隊員同士または現地職員との同居となる。
	2) 期待される具体的業務内容 農業部門では栽培方法、土壌学、農業ビジネス、家畜飼育等の講義、実習を行っており隊員は下記業務を行う。 ○主に野菜栽培指導を担当し、生徒に対して農場での実習指導を行う。 ○教室での野菜栽培に関する講義も担当する。 ○現在実習している野菜は、キャベツ、トマト、ほうれん草、ピーマン、ビートルーツなど。 ○可能であれば、土壌学、果物(マンゴ、パイア、アボカド、ナッツ等)、花卉の栽培指導も行う。 ○その他配属先が依頼する関連業務。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な農機具、50aほどの圃場、土壌検査機器等

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 野菜栽培、農業ビジネスの2講師、どちらも30代、知識経験共に浅い。 学生は15歳~20代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 治安上 ・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由: 同僚と同等またはそれ以上 ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 授業及び実地の双方を受け持つため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地	気候(温暖) 気温(5~40℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 13 日

要請番号(JL 551 - 12 - A - 05)

調査者名:

六田 拓治

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ザンビア	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	◎ 2 年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Vegetable Growing	○ 交替	○ 1 年	2 25 / 1	
	指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 /	
開発課題 国内製造業及び農業の育成のための生産性・品質の向上					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業・畜産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Livestock				
	2)配属先名 (日本語)カセンパ郡農業事務所 (英語) Kasempa District Agricultural Coordinator's Office				
	3)任地 北西部州 カセンパ 首都(ルサカ)から 北西 方向 750 Km 主要都市(ソルウェジ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4)配属先の事業内容 配属先である郡農業事務所はカセンパ郡の農業行政を司っている。郡農業調整官のもと、普及、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の現地専門家が配置され、主任農業官、農業普及員による農民への支援を行っている。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同郡では、農業協同組合省とJICAとの共同プロジェクトで開発された参加型村落手法を用いた技術プロジェクト「農村振興能力向上プロジェクト(RESCAP)」が展開されている。同プロジェクトでは普及員が中心となって村人自身による生活向上のための小規模なプロジェクト(マイクロプロジェクト)の実施、管理、モニタリングの支援ならびに生活改善等が行われている。しかし現地農業普及員のみでは、農民の能力向上を図るにはまだまだ不十分な面もあるため、主任農業官(SAO)の指揮の下、現地普及員と共に協力し、対象地域にて野菜栽培の指導を中心に普及員の業務支援に携わる。				
	2)期待される具体的業務内容 JICAプロジェクト専門家と必要に応じて情報共有を行いながら、郡農業事務所主任農業官の指揮の下、主に農業普及員とともに以下の活動を行う ①対象地域における野菜栽培技術の現状および課題の調査 ②調査に基づいた、対象地域における今後の展開計画の策定 ③対象地域におけるマイクロプロジェクトの技術的支援および参加型ワークショップの実施 また、必要に応じて郡農業事務所の業務支援を行う。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、その他事務用品				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡農業調整官 男性 主任農業官および普及員 (25~50歳) 大卒レベル プロジェクトサイトの農民		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (カオンデ語)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:普及員とともに農民へ技術指導を行うため 理由:巡回先が広範囲に点在するため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車					x
巡回先が広範囲に点在するため * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(サバンナ) 気温(5~35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 9 日

要請番号(JL 551 - 12 - A - 07)

調査者名: 六田 拓治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 野菜栽培 (コード 1003) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英)			2	25 / 1
				3	/
					年 月 日

開発課題 国内製造業及び農業の育成のための生産性・品質の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・畜産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Livestock
	2) 配属先名 (日本語) カフェ郡農業事務所 (英語) Kafue District Agricultural Coordinator's Office
	3) 任地 ルサカ州 カフェ 首都(ルサカ)から 南 方向 50 Km 主要都市(カフェ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先である郡農業事務所はカフェ郡の農業行政を司っている。郡農業調整官のもと、普及、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の現地専門家が配置され、主任農業官、農業普及員による農民への支援を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同配属先とInfraCo Africaが実施した灌漑プロジェクトサイトにおいて、地域農民に対する生活向上を目的とした、小規模農園プロジェクトが展開されている。同プロジェクトでは普及員と農民が中心となって村人自身による生活向上のための小規模農園を運営が行われているが現地農業普及員、農民だけでは、野菜栽培能力向上を図るにはまだまだ不十分な面もある。このため、主任農業官(SAO)、プロジェクトコーディネーターの指揮の下、現地普及員と共に協力し、野菜栽培技術、農民の収入向上を図るためのアドバイスが必要とされている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先上司、InfraCo Africaコーディネーターと情報共有を行ないながら、主に農業普及員、農民とともに以下の活動を行う ①野菜栽培に関するトレーニング、ワークショップの実施 ②新しい野菜の栽培や有機栽培に関する知識の共有 ③小規模農園運営に係る各種支援 ④小規模農園に設置されている灌漑施設の有効利用 また、必要に応じて郡農業事務所、プロジェクトサイトの業務支援を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、その他事務用品

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任農業官および普及員 (25歳~50歳) 大卒レベル InfraCo Africaコーディネーター 男性 プロジェクトサイトの農民	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (トンガ語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 農民に対し技術指導を行なうため ・小型自動二輪以上 理由: プロジェクト対象地域までの交通手段が無いため 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			×

プロジェクト対象地域までの交通手段が無いため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(サバンナ) 気温(5~35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号(JL 551 - 12- A- 08)

調査者名: 穴田 拓治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 野菜栽培 (コード 1003)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英)			3	/

開発課題 国内製造業及び農業の育成のための生産性・品質の向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・畜産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Livestock
	2)配属先名 (日本語) チャブラ園芸トレーニングセンター (英語) Zambia Centre for Horticultural Training, Chapula
	3)任地 コッパーベルト州 カルルシ 首都(ルサカ)から 北西 方向 450 Km 主要都市(カルルシ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容 1969年に農業・畜産省傘下で設立された農業系短期大学の一つ。周辺地域の農民を対象とした初級コース、農業普及員を対象とした中級コース、他の農業短期大学の卒業生を対象とした上級コースに分かれている。講義と実習からなり、実習を通じて栽培された野菜や果実は、周辺地域にて販売され学校の収益にもなっている。現在は、学生寮の部屋数が限られているため、同一学期に全てのコースを実施する事は出来てない。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 ザンビアの農業系短期大学では、優秀な人材が民間に流出したり、海外に留学したりと講師の絶対数が不足している。ボランティアは、一講師として主に病害虫や有機栽培方法を含む野菜栽培に係わる座学および実習を受け持つ他、校内の実習農園において栽培されている野菜、果樹を中心とした生産部門においても新しい野菜の栽培や適切なアドバイスが期待されている。また、講義内容や実習内容を含む学校運営についても同僚と考察し、改善していく事が期待されている。
	2)期待される具体的業務内容 配属先の同僚と共に以下の業務を行う。 ①野菜栽培に関する講義、実習を担当する ②配属先スタッフへの新しい栽培技術を指導する ③生産部門における新しいアイデアを共有する ④講義、実習の内容について同僚と協議しながら改善を行う また、必要に応じて配属先の業務支援を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、ホワイトボード

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、同僚講師 農場長、ワーカー等 生徒(中学卒業～大学卒業程度までコースによって様々)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ベンバ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (農学) 学歴理由: 講師として座学、実習を受け持つため ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 実習にて栽培技術の指導を行うため 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(サバンナ) 気温(5~35 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号(JL 551 - 12 - A - 18)		調査者名: 穴田 拓治			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ザンビア	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 日
	職種(英) Vegetable Growing	○ 交替	○ 1 年	2 25 / 1	
指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 /		
開発課題 小規模自給農家の自立発展					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・畜産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture & Livestock				
	2) 配属先名 (日本語) チンサリ郡農業事務所 (英語) Chinsali District Agricultural Coordinator's Office				
	3) 任地 ムチンガ州チンサリ 首都(ルサカ)から 北 方向 860 Km 主要都市(ムピカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容 配属先である郡農業事務所はチンサリ郡の農業行政を司っている。郡農業調整官のもと、普及、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の現地専門家が配置され、主任農業官、農業普及員による農民への支援を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同郡では、農業・畜産省とJICAとの共同プロジェクトで開発された参加型村落手法を用いたプロジェクト「農村振興能力向上プロジェクト(RESCAP)」が展開されている。同プロジェクトでは普及員が中心となって村人自身による生活向上のための小規模なプロジェクト(マイクロプロジェクト)の実施、管理、モニタリングの支援ならびに生活改善等が行われている。しかし現地農業普及員のみでは、農民の能力向上を図るにはまだまだ不十分な面もある。ボランティアは、主任農業官の指揮の下、現地普及員と共に協力し、対象地域にて野菜栽培の指導を中心に普及員への業務支援が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 郡農業事務所主任農業官の指揮の下、主に農業普及員とともに以下の活動を行う ①対象地域における野菜栽培技術の現状および課題の調査 ②調査に基づいた、対象地域における今後の展開計画の策定 ③対象地域におけるマイクロプロジェクトの技術的支援および参加型ワークショップの実施 ④農業事務所内の業務支援 また、必要に応じて技術協力プロジェクト専門家とも情報共有を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、その他事務用品				
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡農業調整官 男性 主任農業官および普及員 (25歳~50歳) 大卒レベル プロジェクトサイトの農民		5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (ベンバ語) ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 普及員と共に農民へ技術指導を行うため ・小型自動二輪以上 理由: 巡回先が広範囲に点在するため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車					×
巡回指導には単車が必要					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(サバンナ) 気温(5~35℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし			
電話	<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし			

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 15 日

要請番号(JL 609 - 12 - A - 01)

調査者名: 三宮 美樹

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ガボン	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	◎ 2 年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Vegetable Growing	○ 交替	○ 1 年	2 25 / 1	
	指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 /	

開発課題 ガボン その他 開発課題

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, breeding, Fishery and Rural Development
	2)配属先名 (日本語) モグチ県農業支所 (英語) Agricultural Center of MOUGOUTSI Prefecture
	3)任地 ニヤンガ州チバンガ市 首都(リーブルビル)から 南東 方向 611 Km 主要都市(チバンガ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 配属先は、野菜栽培の普及をめざし、なす、キャベツ、レタス、ピーマン(辛い品種)、トマトや伝統的野菜栽培を地域住民に普及している。配属先スタッフも農場において、収穫までの一連の栽培を通じ農民に技術指導を行っている。FAO(国際連合食糧農業機関)による農業物品(一輪の手押し車、肥料など)の支援、技術セミナーが過去にあったが現在は終了している。配属先に支給される年間予算はなし。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 ガボン国は食料自給率が低く、食料は近隣諸国をはじめとする外国からの輸入に頼っている。そのため、ガボン政府は、食の安全保障を意識した農業政策を開始したところである。現在の農業は、ほぼ手作業で行なっているが、機械化も検討される段階に入った。主要作物となる、マニョック、バナナなどは伝統的に栽培されており、地域住民も栽培方法を知っているが、野菜栽培については、未だ知識、経験とも不足している。そのためボランティアには、安全かつ良質な野菜作物の栽培方法を地域住民に広めることが期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 期待される活動は下記の通り; <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の自然原料から作るコンポストを利用した農業の促進 ・ パイロット農場における配属先及び農民との野菜栽培 ・ 配属先と協力した、地域農民への野菜栽培指導 ・ より良いコンポストを決定するための実験 ・ 他任地隊員との情報の共有、省庁への定期的な報告 ※ 同性隊員との同居になります	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 くわ、スコップ、なた、長靴など	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所属先長 男性 50代 その他同僚 4~6名 農場で働く農民 複数名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・ 教諭免許()	・ 性別(男性)	性別理由: 住居の関係で男性との共同生活になるため
	・ 学歴(大卒)	()	学歴理由: 活動上、必要とされるため
	・ 経験()	()	経験理由: 理由: 活動上、必要とされるため
	・ 農業の知識・経験を有していること		理由: 理由: 活動上、必要とされるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林)	気温(22~32 ℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 15 日

要請番号(JL 609 - 12 - A - 02)		調査者名: 三宮 美樹				
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期		
ガボン	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1		24 / 3
	職種(英) Vegetable Growing			2		25 / 1
	指導科目(英)	代目	〇ヶ月	3	/	
開発課題 ガボン その他 開発課題						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, breeding, Fishery and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) ドゥヤ・オノエ県農業支所 (英語) Agricultural Center of DOUYA ONOYE Prefecture
	3) 任地 ングニエ州ムイラ市 首都(リーブルビル)から 南 方向 440 Km 主要都市(ムイラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先は、野菜栽培の普及をめざし、なす、キャベツ、レタス、ピーマン(辛い品種)、トマトや伝統的野菜などの苗床を乾季(6月~8月)に作り、農業振興を行っている。配属先スタッフも農場において、収穫までの一連の栽培を通じ農民に技術指導を行なっている。配属先に支給される年間予算はなし。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ガボン国は食料自給率が低く、食料は近隣諸国をはじめとする外国からの輸入に頼っている。そのため、ガボン政府は、食の安全保障を意識した農業政策を開始したところである。現在の農業は、ほぼ手作業で行っているが、機械化も検討される段階に入った。主要作物となる、マニョック、バナナなどは伝統的に栽培されており、地域住民も栽培方法を知っているが、野菜栽培については、未だ知識、経験とも不足している。そのためボランティアには、安全かつ良質な野菜作物の栽培方法を地域住民に広めることが期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 期待される活動は下記の通り： <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の自然原料から作るコンポストを利用した農業の促進 ・ パイロット農場での配属先及び農民との野菜栽培 ・ 配属先と協力した、地域農民への野菜栽培指導 ・ より良いコンポストを決定するための実験 ・ 他任地隊員との情報の共有、省庁への定期的な報告 ※ 同性隊員との同居になります
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 くわ、スコップ、なた、長靴など
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所属先長 男性 50代 その他同僚 1名 農場で働く農民 複数名
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()
6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・ 教諭免許() ・ 性別(男性) 性別理由: 住居の関係で男性との共同生活になるため
	・ 学歴 (大卒) () 学歴理由: 活動上、必要とされるため
	・ 経験 () () 経験理由: 理由: 活動上、必要とされるため
理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(22~32 ℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 15 日

要請番号(JL 609 - 12- A - 03)

調査者名: 三宮 美樹

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ガボン	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	●新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日から
	職種(英) Vegetable Growing	○交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 ガボン その他 開発課題

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, breeding, Fishery and Rural Development
	2)配属先名 (日本語) オグエ エ ラック県農業支所 (英語) Agricultural Center of OGOUE DES LACS Prefecture
	3)任地 モワイヤンオグエ州ランバレネ市 首都(リーブルビル)から 南東 方向 237 Km 主要都市(ランバレネ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 配属先は、野菜栽培の普及をめざし、なす、キャベツ、レタス、ピーマン(辛い品種)、トマトなどの苗床を乾季(6~8月)に作り、農業振興をしている。配属先スタッフも農場において、収穫までの一連の栽培を通じ農民に技術指導を行なっている。FAO(国際連合食糧農業機関)による物品(一輪の手押し車、肥料など)の支援、技術セミナーが過去にあったが現在は終了している。配属先に支給される年間予算はなし。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 ガボン国は食料自給率が低く、食料は近隣諸国をはじめとする外国からの輸入に頼っている。そのため、ガボン政府は、食の安全保障を意識した農業政策を開始したところである。現在の農業は、ほぼ手作業で行なっているが、機械化も検討される段階に入った。主要作物となる、マニョック、バナナなどは伝統的に栽培されており、地域住民も栽培方法を知っているが、野菜栽培については、未だ知識、経験とも不足している。そのためボランティアには、安全かつ良質な野菜作物の栽培方法を地域住民に広めることが期待されている。
	2)期待される具体的業務内容 期待される活動は下記の通り; ・ 地域の自然原料から作るコンポストを利用した農業の促進 ・ パイロット農場での配属先及び農民との野菜栽培 ・ 配属先と協力した、地域農民への野菜栽培指導 ・ より良いコンポストを決定するための実験 ・ 他任地隊員との情報の共有、省庁への定期的な報告 ※ 同性隊員との同居になります
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 くわ、スコップ、なた、長靴など

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所属先長 男性 40代 農民 複数名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許() ・ 性別(男性) 性別理由: 住居の関係で男性との共同生活になるため ・ 学歴 (大卒) () 学歴理由: 活動上、必要とされるため ・ 経験 () () 経験理由: ・ 農業の知識・経験を有していること 理由: 活動上、必要とされるため 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯雨林) 気温(22~32 °C位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号(JL 609 - 12 - A - 11)

調査者名: 三宮 美樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 野菜栽培 (コード 1003)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Vegetable Growing			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 ガボン その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministru of Agriculture, breeding, Fishery and Rural Development
	2)配属先名 (日本語) オグエ・ロロ州農業支所 (英語) Agricultural Center of Ogooue Lolo Province
	3)任地 オグエ・ロロ州クラムトゥ市 首都(リーブルビル)から 南東 方向 621 Km 主要都市(クラムトゥ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 配属先は、野菜栽培の普及を目指し、なす、キャベツ、レタス、ピーマン(辛い品種)、トマトなどの苗床を乾季(6月~8月)に作り、農業振興をしている。配属先スタッフも農場において、収穫までの一連の栽培作業を通じ農民に技術指導を行なっている。同配属先には、初代隊員(2011/06-2012/06)を派遣中。年間予算はなし。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 同国の食糧自給率は低く、穀物、野菜、肉類なども隣国を含む外国からの輸入に頼っており、農業開発も重要課題の一つとなっている。現在は、バナナやキャッサバといった、伝統的な食用作物が主流だが、野菜栽培は活発ではなく、輸入食品が届かない内陸部では、野菜の入手が困難な状況である。地域の野菜栽培活性化を目指し農業支所が配置されており、隊員はそこへの配属となる。隊員は同配属先が栽培をしていない品種の野菜の栽培、コンポストの作り方など、持ち合わせている知識・経験を生かした活動が期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 ○配属先の農場において、野菜栽培の指導や助言をする。 ○コンポストの作り方を指導し、品質の高い野菜作りを目指す。 ○野菜栽培に興味のある住民を発掘し、自家消費が出来るように支援する。 ○新規野菜の導入を試みる。 ○野菜作りセミナーを開催し、野菜栽培の魅力を伝える。 ※同性隊員と同居となる可能性がある。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 スコップ、くわ、なた、肥料など	
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所属長 男性 50歳代 その他同僚 30名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴()	()	学歴理由:
	・経験(実務経験)	(2年以上)	経験理由: 農業(野菜栽培)経験が活動上必要
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 7 日

要請番号(JL 630 - 12 - A - 08)

調査者名: 彦根克己

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
モザン ビーク	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	●新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Vegetable Growing	○交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英)	代目	○ヶ月	3 /		

開発課題: 農業開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2)配属先名 (日本語) ナンプラ州農業局 (英語) Nampula Province Agriculture Office
	3)任地 ナンプラ州ナンプラ市 首都(マプト市)から 北東 方向 2000 Km 主要都市(ナンプラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容 同州全体における農業・農村開発計画作成監理、森林・自然保護、農民に対する行政指導を行い、各郡の経済活動事務所を統括している。JICAを含め多数の欧米援助団体が援助をしている。既に4名のJOCVが活動中。日本はモザンビーク、ブラジルと連携して、ナカラ回廊を中心としたプロ・サバンナ・プログラムを実施中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 ナンプラ州は水資源にも恵まれ野菜生産を増加させる可能性を有しているが、ナンプラ州農業局には野菜栽培を専門とする人員が不足しているため、小規模灌漑施設の改善をととして生産量の増加することを目的としてボランティアの要請に至った。同局からは、農業土木、果樹栽培のボランティアも要請されている。
	2)期待される具体的業務内容 ・小規模灌漑の紹介による野菜栽培(たまねぎ、にんじん、トマト、豆など)の指導 ・病害虫の同定および対処法の紹介 ・輪作・マルチング・堆肥作りの指導 ・可能であれば稲作にかかる簡単な指導 ・可能であれば、同州の野菜栽培にかかる問題点を洗い出し、将来的に同州の野菜栽培をどのように進めれば良いか等のコンセプト作りや提言をまとめることも期待されている。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 GPS、PC
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 男性4名 (うち大卒2名、高卒2名) 平均年齢35歳 指導対象: 農民、普及員
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 () ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(大卒) (農学) 学歴理由: 専門的な指導を行うため ・経験() () 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

概 況 地 域	気候(サバナ) 気温(15~35 °C位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号(JL 636 - 12- A- 04)

調査者名: 本田 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 1003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 野菜栽培	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Vegetable Growing			3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 日 から

開発課題 産業開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Development, Community Development and Social Affairs
	2)配属先名 (日本語) カヨンザ郡庁 (英語) Kayonza district, East Province
	3)任地 東部県カヨンザ郡 首都(キガリ)から 東 方向 70 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容 同郡の人口の95%は農業従事者であり、低湿地を中心に野菜栽培・稲作が営まれている。また丘陵地においては、土壌浸食防止のための植林事業が実施されている。郡庁には、政策アドバイザーとしてドイツ人の専門家が配属されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 同郡は東部県の東の端に位置し、東側は国立公園を挟んでタンザニア国境となる。低湿地を利用した野菜栽培が盛んな地域であり(栽培可耕地は約400ha)、首都キガリへのアクセスが良いことから、農産物の生産地として近年農業開発が進んでいる。しかし、同地域の農業形態は個人農家であるため、生産量の大幅増を見込めないのが現状である。郡としては昨年、新たにスイカ栽培を導入し、高収量・高収入(約150円/玉)の実績を得た。今後も、トマトやインゲンなどの従来栽培野菜の生産量増加や新作物の導入により、郡の野菜栽培を活性化させて行くことが求められている。	
	2)期待される具体的業務内容 ・野菜栽培を中心とした複合栽培技術の指導(現在栽培されている主な作物: トマト、インゲン、キャベツ、スイカ等) ・スイカなど新作物の導入による現金収入源の開拓 ・週に一度、郡庁の車両で郡内にある12地域の農民を巡回指導する。 ・同僚と共に各地域の農業技官を訪問し、技術的なアドバイスを行う。 ・湿地地帯における野菜栽培の促進と指導(トマトやスイカなど)を実施し、可能であれば協同組合設立の助言をする。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所(椅子・机)、車両(週に一度配属先が利用)	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡庁に農業技官1名(男性30代) 郡内には12の行政地域があり、各セクターに1名農業技官が配置されている。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (キニアルワンダ語) ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由: 同僚と同等以上 ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 実践による指導力が必要 理由: 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 28 日

要請番号(JL 642 - 12- A - 03)

調査者名: 柴山 良春

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
セネガル	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	◎ 2 年	1	25 / 1
	指導科目		○ 1 年	2	/
	職種(英) Vegetable Growing		○ 3 ヶ月	3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 一次産業振興

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) ニオロ県農村開発事務所 (英語) Nioro Rural Development Service
	3) 任地 カオラック州ニオロ県ニオロ市 首都(ダカール)から 南東 方向 260 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容 農業省の県レベルの機関として、食糧生産管理、病害虫対策、種苗普及、地域農民への技術指導を行っている。かつてニオロ県内では県森林局とJICAで、技術プロジェクト「総合村落林業開発計画」(PRODEFI)が実施されていたが、同配属先も住民への農業技術研修等を担っている他、現在ニオロ市内に2名、メディナサバ村に1名の隊員が配属されている。また米国ピースコーのボランティアが1名活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 PRODEFIでは森林局が中心となって、地域住民に対して多種多様な研修の場を提供したが、本配属先も農業分野の研修実施において連携していた。隊員はプロジェクト終了後のフォローアップを要請内容の一つとして派遣されているが、プロジェクトの元普及員等と連携して活動を進めつつも、その枠だけに収まらず、隊員の目で見た現場のニーズに応えるべく現状に即した活動を行っている。現在派遣中の隊員は女性グループへの栽培指導等に取り組んでいる。
	2) 期待される具体的業務内容 プロジェクトのフォローアップは期待される業務の一つではあるが、隊員はそれだけにこだわらず幅広い視点で自由、かつ積極的に活動を展開することを期待されている ①季節に応じた適切かつ市場競争力のある野菜の選択・栽培等に関する基礎調査及び農民へのアドバイス ②農民グループへの基礎的な野菜栽培の技術支援 ③地元NGOや元プロジェクト普及員と連携した農業に関する活動も可能である
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業技官、元プロジェクトアニメーター、村落部農民	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ウオルフ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴 (専門学校卒) (農学) 学歴理由: 農業に関する基礎知識は必要である ・ 経験 () () 経験理由: ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落部を日常的巡回するため ・ 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ●單車 ○自転車			x

村落部を日常的巡回するため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(ステップ) 気温(20~40 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
状況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 26 日

要請番号(JL 642 - 12 - A - 08)

調査者名: 三木 典依

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
セネガル	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1	24 / 3
	職種(英) Vegetable Growing	●交替	○1年	2	25 / 1
	指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3	/

開発課題 一次産業振興

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方分権・自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Decentralisation and local collectives
	2)配属先名 (日本語) ミシラ地域開発支援センター (英語) Support center of local development Missirah
	3)任地 タンバクンダ州ミシラ郡 首都(ダカール)から 南東 方向 495 Km 主要都市(タンバクンダ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容 ミシラ郡での地域開発を総括する地方行政機関であるが、独自の事業予算はほとんど持たず、森林局や農業局等各技術支局と村落住民(組織)との調整業務を担当している。主な業務は、①村落への技術的支援の調整②地域住民の能力強化支援や助言などである。現在JICAボランティア1名(前任者)が派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 管轄地域の住民は、雨季に自家消費用のミレット、ピーナッツなどを栽培しているが野菜栽培の経験はほとんどない。近年、特に女性グループを中心に野菜栽培に積極的取り組みをしているが、経験不足などさまざまな問題を抱えている。そのため野菜栽培の技術向上、女性グループの活性化などを通じて地域住民の生活向上を期待されている。前任者は、同センターが管轄するテッサン村の女性グループを中心に周辺村落への野菜栽培支援(土作り・堆肥作り)やニームの実を使用したマラリア対策支援を行っている。
	2)期待される具体的業務内容 配属先のセンターを基点にして、周辺村落部へ、野菜栽培を通じて地域住民の生活向上を図る。 ①女性グループなどへの野菜栽培の技術的支援 ②乾季節水栽培の技術的支援・助言 ③地域住民への情報提供から活動実施の支援(市場、栄養改善等に関する情報)
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 村落部での活動のため特になし
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 男性1名 他関係者として農業技官、森林技官等
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ブール語) ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴 ()() 学歴理由: ・経験 ()() 経験理由: ・野菜栽培経験 理由:村落住民への指導に必要なため ・小型自動二輪以上 理由:村落部での活動であるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			x

村落部への活動に必要なため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ) 気温(25~47℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 10 日

要請番号(JL 642 - 12- A - 15)

調査者名: 伊藤 祐一

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
セネガル	職種 野菜栽培 (コード 1003) 指導科目	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
		○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日
	●交替	○1年	2 25 / 1		
	3代目	○ヶ月	3 /		
職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英)					
開発課題 一次産業振興					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture				
	2)配属先名 (日本語)ルーガ県農村開発事務所 (英語) Rural Development Service of Prefecture of Louga				
	3)任地 ルーガ州ルーガ県コキ郡チャメヌ村 首都(ダカール)から 北東 方向 238 Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4)配属先の事業内容 県の農業開発計画立案への参画と実施支援、農業基本データの収集を行なう機関。隊員はルーガ市内の同配属先から、コキ郡農村開発支援センターへ出向となる。同センターは、活動対象地域の住民組織支援全般の調整機関であり、農業、畜産、林業など農村開発関連政府機関からの農村レベルでの技術職員の出向受入機関である。同地域ではJICAやセネガル政府、NGO等が地方給水や農村開発支援を実施している。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 JICA技術協力プロジェクトとしてルーガ州で2008年から2012年3月まで実施の「農村自立発展プロジェクト」が住民の収入創出支援(野菜栽培、家畜飼育、果樹植林、染色、裁縫)、給水施設建設や水施設維持管理強化、住民の生活改善に取り組み成果を得てきた。隊員は、このプロジェクトと目標を共有し、過去の援助で整備された土台の上で水管理組合や各住民組織に対し普及・定着を目指して活動を行っている。生活改善の取組みへの支援として野菜栽培、村落開発の隊員が派遣されている。				
	2)期待される具体的業務内容 JICAプロジェクトサイトの取組みを参考としつつ、任地および周辺数か村において水管理組合や女性グループ、その他住民組織や個人の志望者を対象に活動を行う。 ①小規模野菜栽培(雨季栽培および乾季の節水栽培)に共に携わりながら技術的な助言や協力を行う。 ②生活廃水を利用した家庭菜園(軒先農業)の紹介と試験、普及を試みる。 ③同地域に派遣されている家畜飼育、村落開発隊員との連携により、小規模家畜飼育(鶏、うさぎなど)用の飼料栽培、家畜糞尿を利用した堆肥作りの普及を行う。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要請概要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ルーガ県農村開発事務所:所長1名、農業技官3名 コキ郡農村開発支援センター:所長1名、牧畜技官1名、女性グループ 水管理組合		5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ウオロフ語)		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上)経験理由:栽培技術の助言や指導を行うため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(ステップ) 気温(20~45℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 8 日

要請番号(JL 642 - 12 - A - 27)	調査者名: 三木 典依
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
セネガル	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	◎2年	1	24 / 3
	職種(英) Vegetable Growing	◎交替	○1年	2	25 / 1
	指導科目(英)	2 代目	○ヶ月	3	/

開発課題 基礎社会サービスの向上

1) 受入省庁名(日本語) 地方分権・自治省
 (受入機関名)(英語) Ministry of decentralisation and local collectivities

2) 配属先名 (日本語) クンペントウム県農村開発支援事務所
 (英語) Prefectural support office of local development Koumpentoum

3) 任地 タンバクンダ州クンペントウム県
 首都(ダカール)から 南東 方向 360 Km
 主要都市(タンバクンダ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容
 クンペントウム県での地域開発を統括する地方行政機関である。地域の人口、経済などの開発統計情報のとりまとめを行うと同時に、各技術支局と村落住民(組織)との調整業務を担当している。主な業務は①技術省庁の出先機関(農業、畜産、保健衛生など)の技官と地域住民(及び住民組織)との調整、②地域コミュニケーション活動への支援(社会開発、各種経済活動など)を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況
 タンバクンダ州ではJICA技術協力プロジェクトによる「安全な水とコミュニティ活動支援計画2」が実施され、いくつかの対象村落において住民主体による給水施設の維持管理体制の構築を行うと共に、地域住民の生活向上に向けた多様なコミュニティ活動への支援がなされてきた。それらの知見を活かし前任者は、村落部において野菜栽培の技術的支援、女性グループへの研修会開催のほか、他のJOCVと連携して学校菜園や衛生啓発活動を行った。

2) 期待される具体的業務内容
 ①村落住民(女性グループほか)に対して野菜栽培の技術的支援
 ②元JICAプロジェクト活動村(メレト村など)において、野菜栽培などのフォローアップ
 ③生活の向上(栄養改善、野菜栽培に親しむ)を目的に、学校菜園の導入、普及を行う。
 同任地に派遣されているJOCV(看護師、村落開発普及員)と協力することで、より効果的な活動になることが期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 机、椅子、その他事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 センター長(男性 40代)、地域担当職員(女性 30代)その他外部協力者 森林局事務所、農業技官、畜産技官、衛生技官など

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
 フランス語 ()
 その他 (ブール語) ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: D)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許() ・性別() 性別理由:
 ・学歴 () () 学歴理由:
 ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 業務上必須
 ・小型自動二輪以上
 理由: 村落巡回型の活動のため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車			x

村落巡回型活動のため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(ステップ) 気温(20~45℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし 水道安定 不安定 なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号(JL 524 - 12- A - 15)

調査者名: 南口 美佳

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 果樹栽培 (コード 1004)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Fruit Growing 指導科目(英)			3	25 / 1

開発課題 - 農業・農村開発

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security
	2)配属先名 (日本語) デッサ農業事務所 (英語) Dedza District Agriculture Development Office
	3)任地 デッサ 首都(リロングウェ)から 南東 方向 85 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容 農業食糧安全保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局 (ADD)を設置しており、ADDの下には県農業開発事務所 (DAO)、その傘下には普及所 (EPA) が配置されている。デッサDAOは管轄地域に10箇所のEPAがある。通常農業技術支援はDAOの職員からEPAの普及員に、最終的に農民へ寄与する形式になっている。同配属先に村落開発普及員の隊員が活動している。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 デッサDAOの管轄地域には、大小様々な果樹農家が存在するが、それらの組織を指導する人材が不足しており、行政の支援を受ける事ができていない。通常はDAOの職員がEPAの普及員を通じて、農民への農業技術のみならず、食品加工やビジネストレーニング等の指導を行う事になっているが、他の業務が優先されて殆ど実施されていない。デッサは首都に近く、陶芸が有名な観光地である。それらの有利な点を生かし、普及員とともに果樹農家を指導できる人材が求められている。
	2)期待される具体的業務内容 マラウイ各地には政府やNGOの主導で多くの農民がグループ化されており、管轄地域には2000以上の果樹農家がある。しかし、適切な果樹管理技術は浸透しておらず、技術指導のできる人物が必要とされている。隊員は農業普及員とともに、以下の活動を行う。 1. 管轄地域の果樹農家への巡回指導 2. 付属果樹園の整備及び管理・運営 3. 食品加工等生産物に付加価値をつける技術導入
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 農業事務所の園芸オフィサー 男性 40代後半	5)業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (チェワ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴 (専門学校卒) (農学) 学歴理由: 基本的な専門知識は必要である。 ・ 経歴 () () 経歴理由: ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導が必要なため 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	a		◎

管轄地域の果樹農家を訪問する必要があるため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(5~30 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 10 日

要請番号(JL 630 - 12 - A - 07)	調査者名: 彦根克己
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モザン ビーク	職種 果樹栽培 (コード 1004)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Fruit Growing			3	/
	指導科目(英)				年 月 日

開発課題 農業開発

配属先
 1) 受入省庁名(日本語) 農業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
 2) 配属先名 (日本語) ナンプラ州農業局
 (英語) Nampula Province Agriculture Office
 3) 任地 ナンプラ州ナンプラ市
 首都(マプト市)から 北東 方向 2000 Km
 主要都市(ナンプラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
 4) 配属先の事業内容
 同州全体における農業・農村開発計画作成監理、森林・自然保護、農民に対する行政指導を行い、各郡の経済活動事務所を統括している。JICAを含め多数の欧米援助団体が援助をしている。すでに4名のJOCVが活動中。日本はモザンビーク、ブラジルと連携して、ナカラ回廊を中心としたプロ・サバンナ・プログラムを実施中。

要請概要
 1) 要請理由・前任者の活動状況
 ナンプラ州は果樹生産を増加させる可能性を有しているが、ナンプラ州農業局には果樹栽培を専門とする人員が不足しているため、栽培方法の改善をとおして生産量の増加することを目的としてボランティアの要請に至った。同局からは、農業土木、野菜栽培のボランティアも要請されている。
 2) 期待される具体的業務内容
 ・ 農家へ販売している果樹の苗木造りに協力する。
 ・ 普及員や生産者に対し剪定の知識・技術を指導。
 ・ 近隣の農家へのモデル圃場での作物栽培指導や農民たちへの農業研修指導に協力する。
 主な果樹は、オレンジ、レモン、マンゴー、パパイヤ、カシュー等
 可能であれば、同州の果樹栽培にかかる問題点を洗い出し、将来的に同州の果樹栽培をどのように進めれば良いか等のコンセプト作りや提言をまとめることも期待されている。
 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 GPS、PC
 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚: 男性3名 (うち大卒1名、高卒2名)
 平均年齢35歳
 指導対象: 農民、普及員
 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
 ポルトガル語 ()
 6) 選考指定言語
 英語 (レベル: C)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由:
 ・ 学歴 (大卒) (農学) 学歴理由: 同僚と同等の学歴が望まれている
 ・ 経験 (実務経験) () 経験理由: 活動上必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(サバナ) 気温(15~38 ℃位) 電気安定 不安定 なし
 水道安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 13 日

要請番号(JL 315 - 12- A - 03)	調査者名: 綿引 純男
-----------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 病虫害対策 (コード 1101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Disease and Pest Control 指導科目(英)			3	25 / 1

開発課題 紛争の構造的要因の低減

配属概要	1)受入省庁名(日本語) コロンビア農牧庁キンディオ県支局 (受入機関名)(英語) Agricultural Institute of Colombia, Section of Quindio
	2)配属先名 (日本語)コロンビア農牧庁キンディオ県支局 (英語) Agricultural Institute of Colombia, Section of Quindio
	3)任地 キンディオ県アルメニア市 首都(ボゴタ市)から 西 方向 316 Km 主要都市(アルメニア市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 農牧水産業に関する病気予防、検疫、食品衛生監理などを実施する国立の機関。首都サンタ・フェ・デ・ボゴタ市に本部事務所、各県に32の支局を持つ。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 アルメニア市の主要農産物であるプラタノ(調理用バナナ)には、細菌による病気が頻発している。配属先では農民に対し病気株が発生した場合は周辺株へ感染を防ぐため、病気株への接近を避け、病気株の半径5mの所に溝を掘るよう指導している。しかし、配属先は、病気発生の予防策を有しておらず、病気の予防策と病気発生時の適切な対処方法を新たな課題としている。なお、JICAは、コロンビア農牧研究公社(CORPOICA)と2005年から2009年まで「食用バナナ病害の総合的管理プロジェクト」を実施し、配属先職員はこのプロジェクトへ参加もしている。
	2)期待される具体的業務内容 ①コロンビア農牧研究公社(CORPOICA)に派遣中のシニア海外ボランティア等と情報交換・収集し、プラタノの病気の特徴を調べ、病気発生予防策を同僚とともに考案する。 ②病気発生時の対応策について、より効果的な対策を同僚とともに試行する。 ③プラタノ以外にも、バナナ、柑橘類、植林樹などの病気についても上記のような協力を行う。 ④任地のアルメニア市以外の周辺支局においても、上記のような支援活動を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 植物病理関連機材は近隣のカルダス県支局に備えられているが、必要に応じて配属先にも顕微鏡、その他の機材を備える用意がある。

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 30歳代女性の農学士。日系三世だが日本語は話せない。農業一般の知識はあるが、植物病理関連の知識は乏しい。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(修士)(業務関連分野)学歴理由:同僚以上のレベルが求められた ・経験()経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯高原性) 気温(15~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 8 日

要請番号(JL 621 - 12 - A - 02)	調査者名: 加藤 聡子
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マリ	職種 土壤肥料 (コード 1102)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Soils and Fertilisers			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

開発課題 持続的な自然資源管理による総合農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) セグー州農業局 (英語) Direction of Agriculture in Segou Region
	3) 任地 セグー州セグー県シンザナ市 首都(バマコ)から 北東 方向 275 Km 主要都市(バマコ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容 農業省の地方機関であるセグー州農業局は管轄地域内の農業生産向上、技術改良に関する活動を行っている。各県・市レベルにおいても農業普及員を配置し、農家への支援を行っている。同局ではJICAの開発調査および日本の見返り資金による砂漠化防止を目的とした持続的農村開発モデルの開発および展開を行ってきた(2000~2010年)。2008年にはJICA専門家が派遣された。局の予算は年間約7千万円である。

要 請 概	1) 要請理由・前任者の活動状況 セグー州農業局が中心となって進めている砂漠化防止プロジェクトでは、識字教室、井戸、家畜用ワクチン接種場、穀物倉庫など村落インフラ整備を始め、住民組織による野菜栽培、植林、マイクロクレジット、識字教育など生活改善に資する活動が行われている。現在もJICAの協力により養成された普及員が現地で活動しており、ボランティアはこれら普及員とともに、これまでの成果を定着させることが期待されている。同地には野菜栽培、土壤肥料、植林隊員が配置されている。同地には村落開発普及員、野菜、植林隊員が配置されている。前任者はこれら隊員と協力し、現地で利用できる材料を使った有機肥料の作成および農家への指導を行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先管轄市のひとつであるシンザナ市の村を対象地域とし、市役所および農業普及員とともに巡回による以下の活動を実施する。 ① 現地の材料を使って質の良い、安価な堆肥を作成する。 ② 農家とともに畑内で比較実験を行い、食用作物の生産向上を目指した堆肥の普及へ繋げる。 ③ 野菜隊員と連携し、農業局の提供する試験圃場を利用し住民向けの有機肥料の紹介を行う。 同性隊員と同居となる可能性がある。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 市農業技術師 男性 40代 市農業普及員 男性 40代 女性 30代 指導対象者: 農民

5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) フランス語 () その他 (バンバラ語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 業務遂行上必須 ・経歴 () () 経歴理由: 理由: 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車		P	x

近隣村への巡回指導のため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ北スーダン) 気温(15~45 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 8 日

要請番号(JL 630 - 12- A - 09)

調査者名: 彦根克己

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モザン ビーク	職種 農業土木 (コード 1201) 指導科目	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	25 / 1
	職種(英) Agricultural Civil Engineering 指導科目(英)			2	/
				3	/
				年 月	から

開発課題 農業開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2)配属先名 (日本語) ガザ農業局 (英語) Gaza Provincial Agriculture Office
	3)任地 ガザ州シャイシャイ市 首都(マプト市)から 北 方向 250 Km 主要都市(シャイシャイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容 ガザ州11郡に設置されている経済活動事務所を管轄し、州内における農業・畜産業・林業に係る農業行政全般をつかさどる。局長の下に、農業課、畜産課、普及課、森林課などがあり、年間予算は日本円で約1億円。局への直接的な外国の援助はなく、現在、JICAを含めた他国からのボランティア派遣も行われていない。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 ガザ州農業局には水利技師が少なく、必要な灌漑スキームの調査、設計、施工の監督をすることができず、灌漑農業を広めることが困難になっている。元青年海外協力隊員(15/2、農業土木)が現在、他州農業局でEUからの資金援助を受けた灌漑プロジェクトにコンサルタントとして勤務し、設計・業者の入札作業等を一手に引き受けている。その活動が評判となり、農業省より各州農業局への技術支援が必要と考え今回のガザ州農業局からの要請となった。同州内シフト郡経済活動事務所へは2003年から2名のボランティアが派遣され小規模灌漑の整備や浅井戸やため池や水門設置の工事を行い農地の拡大を図ってきた。	
	2)期待される具体的業務内容 州内の農業生産増産を図るため、同局スタッフと協力もしくは指導助言しながら、州内の灌漑農業を発展させる。 1. ガザ州全体の灌漑施設(浅井戸やため池を含む)の建設及び補修工事の実施 2. 入札業者の実施する灌漑施設建設及び補修工事の監督 3. 経済的で実施可能な灌漑工事および補修工事などのプロジェクトを企画・設計。 4. 旱魃や洪水被害地域の専門的調査の実施	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 測量機材、デスクトップPC、GPS Garmin	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性30~50代(5名) 農業開発および土木を担当	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 () ()

資格 条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴(大卒)	(業務関連分野)	学歴理由: 同僚は全て専門学校以上の学歴があるため
	・経験(実務経験)	(3年以上)	経験理由: 調査、設計及び監督の実務経験が必要
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯)	気温(20~40 ℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可	<input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 25 日

要請番号(JL 630 - 12 - A - 27)

調査者名: 彦根 克己

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モザン ビーク	職種 農業土木 (コード 1201) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Agricultural Civil Engineering 指導科目(英)			2	24 / 4
				3	/

開発課題 農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) ソファラ州農業局 (英語) Sofala Province Agriculture Office
	3) 任地 ソファラ州ベイラ市 首都(マプト市)から 北 方向 400 Km 主要都市(ベイラ市)までの交通手段及び所要時間(パス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容 ソファラ州に設置されている経済活動事務所を管轄し、州内における農業・畜産業・林業に係る農業行政全般をつかさどる。局長のもとに、農業課、畜産課、普及課、森林課などがあり、年間予算は日本円で約2億円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ソファラ州農業局には水利技師が少なく、必要な灌漑スキームの調査、設計、施工の監督をすることができず、灌漑農業を広めることが困難になっている。元青年海外協力隊員(15/2、農業土木)が現在、他州農業局でEUからの資金援助を受けた灌漑プロジェクトにコンサルタントとして勤務し、設計・業者の入札作業等を一手に引き受けている。その活動が評判となり、農業省他州の農業局へも技術支援が必要と考え今回のソファラ州農業局からの要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 州内の農業生産増産を図るため、同局スタッフと協力もしくは指導助言しながら、州内の灌漑農業を発展させる。状況によっては、農業省本省からの依頼で他州(マニカ州等)への出張もありえる。 1. 既存灌漑設備・施設の調査 2. 新規灌漑設備の設計・工事 3. 灌漑設備の保守管理	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 局の持つ運転手付4WDを利用できる	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 灌漑課主任、45歳、男性、専門学校卒、中級技師	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴(専門学校卒)	(土木工学)	学歴理由: 同僚と同等以上
	・経験(実務経験)	(5年以上)	経験理由: 経験のある同僚と業務を円滑に遂行するため
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバナ)	気温(15~35℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 25 日

要請番号(JL 630 - 12 - A - 28)

調査者名: 彦根克己

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
モザン ビーク	職種 農業土木 (コード 1201)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	●新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Agricultural Civil Engineering	○交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英)	代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 農村開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2)配属先名 (日本語) ナンプラ州農業局 (英語) Nampula Provincial Directorate of Agriculture
	3)任地 ナンプラ州ナンプラ市 首都(マプト)から 北東 方向 2060 Km 主要都市(ナンプラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容 ナンプラ州19郡に設置されている農業事務所(郡経済活動事務所)を管轄し、州内における農業・畜産業・林業に係る農業行政全般をつかさどる。局長のもとに、農業課、畜産課、普及課、森林課などがあり、年間予算は日本円で約2億65百万円。日本政府はナンプラ州を中心にPROSAVANAプログラムを実施中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 ナンプラ州農業局には水利技師が少なく、必要な灌漑スキームの調査、設計、施工の監督をすることができず、灌漑農業を広めることが困難になっている。元青年海外協力隊員(15/2、農業土木)が現在、他州農業局でEUからの資金援助を受けた灌漑プロジェクトにコンサルタントとして勤務し、設計・業者の入札作業等を一手に引き受けている。その活動が評判となり、農業省他州の農業局へも技術支援が必要と考え今回のナンプラ州農業局からの要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 州内の農業生産増産を図るため、同局スタッフと協力もしくは指導助言しながら、州内の灌漑農業を発展させる。状況によっては、農業省本省からの依頼で他州への出張もありえる。 1. 既存灌漑設備・施設の調査 2. 新規灌漑設備の設計・工事 3. 灌漑設備の保守管理	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農業局の持つ運転手付4WDを利用できる可能性がある	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 灌漑課主任、45歳、男性、専門学校卒、中級技師	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別(男性) 性別理由: 配属先スタッフが男性のため ・学歴 (専門学校卒) (土木工学) 学歴理由: 同僚と同等以上 ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 実際に調査・設計を行うため 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバナ) 気温(15~35 °C位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
------	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 10 日

要請番号(JL 026 - 12 - A - 06)	調査者名: 里山 隆徳
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
東ティ モール	職種 農業機械 (コード 1202) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3	
	職種(英) Agricultural Machinery 指導科目(英)			2	24 / 4	年 月 から
				3	25 / 1	

開発課題 農業分野の生産性向上と食料安全保障のための環境整備

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Fisheries
	2)配属先名 (日本語) 農業園芸局 農業機械化課 (英語) Department of Mechanization
	3)任地 ティリ 首都(ティリ中心部)から 西 方向 4 Km 主要都市(ティリ中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容 農業水産省は、農業生産性向上を目的として全国に農業機械(トラクター、精米機、脱穀機等)を配布する農業機械化政策を進めている。農業園芸局は、農業生産性向上のために幅広い活動を行っており、同局に属する農業機械化課は、配布された農業機械が農民によって適切に使用、維持管理されるように、全国の県農業事務所に設置された農業機械化センターに配属された整備士等を通じた農民支援を行っている。職員数は12名。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 全国に配布された農業機械が農民によって適切、継続的に使用されるために、農業機械化課は半年に一度の定期点検や潤滑油及びスペアパーツ等の供給などを行っているが、同課や全国の農業機械化センターの農業機械化業務に係る運営能力の不足、及びこれらに所属の整備士の技術不足、農民の農業機械に関する知識不足などから、業務進捗が芳しくない状況。かかる背景の下、関係職員の運営能力の向上、機械の使用、整備、修理に係る整備士の技術の向上、農民の農業機械使用・維持管理にかかる能力の向上を目的として、ボランティアの要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 ①農業水産省(中央及び県)に所属する整備士に対して、農業機械の維持管理・修理・使用にかかるトレーニングを行う(セミナー、ワークショップ、実施研修等) ②整備士用の農業機械修理・維持管理に係るマニュアル・テキストの作成を支援する。 ③農民配布用の農業機械の使用・維持管理、及び農業機械化センターの提供するサービスについての簡易マニュアル/パンフレットの作成を支援する。 ④農業機械化を推進するために必要な業務運営管理の改善に向けた提言を行う(農業機械台帳の作成、整備記録の作成、スペアパーツ供給の改善、農家の状況把握、農業機械化センター所属整備士の業務監督等を想定)
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トラクター(Kubota、Massey Ferguson、Agrindo)、ハンドトラクター(Kubota)、ティラー(Yanmar)、基礎的工具 他

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業機械化課長(男性、38歳、機械工学士、農業省勤務4年)以下、同課配属整備士・オペレーター等11名(男性、30~40代、高卒程度、技術・知識・経験は非常に限られている)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () その他 (テトゥン語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(専門学校卒)()学歴理由:同僚の学歴に鑑みて必要 ・経験(実務経験)(2年以上)経験理由:活動に際して実務能力の高さが求められるため。 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性半乾燥) 気温(18~33℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 14 日

要請番号(JL 012 - 12- A- 32)	調査者名: 後藤 晃
----------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリピン	職種 家畜飼育 (コード 1402)	○新規 ●交替 9代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 4
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)			3	24 / 3

開発課題 生計向上(貧困層の自立)

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2)配属先名 (日本語) 東ネグロス州獣医事務所 (英語) Provincial Veterinary Office
	3)任地 東ネグロス州 ドマゲッテ市 首都(マニラ)から 南東 方向 650 Km 主要都市(マニラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.2 時間)
	4)配属先の事業内容 同配属先は同州6市19町を所管する州の獣医事務所であり、同地域は1998年に終了した隊員グループ派遣「家畜人工授精強化プロジェクト」サイトの一つであり、同プロジェクト関連等で8名の家畜飼育隊員が活動した。事務所は52名(うち人工授精師12名)のスタッフを有し、2009年の同事務所酪農振興予算は約150万円。現在同事務所は人工授精用精子生産及び配布の重要拠点となっている。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 東ネグロス州は「家畜人工授精強化プロジェクト」の成果もあり人工授精の一先進地域になっている。近年酪農にも力を入れ乳牛の大規模導入、酪農家戸数の増加、組合の形成、工場の設立、乳製品の製造、マーケティングなど規模を拡大し続けている。この大きな進展に伴い、改善すべき問題点や課題もより多岐にわたり複雑になってきていることから、隊員の更なる要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 業務は地域を巡回し、酪農についての勧誘・広報・助言指導を行うことで地域における酪農業を促進し、定着に向けた支援をする。具体的に想定される活動内容は以下のとおり。 ① 飼育管理指導(生乳生産管理、衛生管理等) ② 生産された牛乳を使用した乳製品(ヨーグルト・アイスクリーム等)開発のための助言 ③ 乳房炎予防への助言	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、PC(共有)、顕微鏡	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 人工授精・酪農普及コーディネーター(男性50代)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他(ビサヤ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴(大卒)	(畜産学)	学歴理由: 農家への酪農振興のために酪農知識が必要
	・経験(実務経験)	(2年以上)	経験理由: 要請内容から実務経験は必要
	・小型自動二輪以上		理由: 近郊の酪農家を巡回する必要があるため
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) /
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯性) 気温(20~35℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 14 日

要請番号(JL 024 - 12 - A - 10)

調査者名: 中村範之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 家畜飼育 (コード 1402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Animal Husbandry			3	/
	指導科目(英)				年 月 日

開発課題 農村基盤施設・居住環境改善、地域住民の生計向上及び農業・森林保全分野の政策実施・制度構築支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Forestry
	2) 配属先名 (日本語) セコン県農林局 (英語) Sekong Provincial Agriculture and Forestry Office
	3) 任地 セコン県ラマム郡 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 800 Km 主要都市(バクセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 県農林局は、畜水産課、普及課、計画協力課、総務課等があり、職員は150名。これまでボランティア(カナダ)1名、JOCV養殖隊員等3名受け入れた。隊員は畜水産課に配属される。15km離れた場所にホワイキヤオステーションがあり、養殖、養豚、アヒルが飼育されている。1997年に国連食糧農業機関 (FAO) の支援を通じて建設され、2008年に草の根無償資金協力で改善工事が行われた。年間予算は5,000ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 県内に多くの貧困地域を抱えるセコン県では、畜産は重要な収入源となっている。しかしながら、家畜飼養管理技術の水準は未だ低い状況にあり、その原因として特に乾季の飼料確保不足や、家畜の健康管理に関する知識が不十分であることが指摘されている。このような状況において、県農林局畜水産課より若手スタッフおよび農家を対象とした家畜飼養管理技術、特に衛生管理技術指導を目的とし、協力隊の要請が挙げられた。なお、セコン県は2011年から開始された「南部山岳丘陵地域生計向上プロジェクト」の対象県でもあり、プロジェクトとの連携も想定される。なお、セコン県の家畜は、水牛、肉牛、豚、ヤギの順に多い。
	2) 期待される具体的業務内容 1 スタッフ及び農民に対して各種予防接種の目的、時期、重要性について指導する。具体的な家畜伝染病としては、口蹄疫・豚コレラ・高病原性鳥インフルエンザ・狂犬病等がある。 2 スタッフと共に家畜飼養管理技術に関する現状や問題点の把握、改善に向けての分析、立案、指導を行う。 3 ホワイキヤオステーションにおける畜産部門の技術的問題分析とその改善の支援を行う。 JICAプロジェクト「ラオス南部山岳丘陵地域生計向上プロジェクト」と連携し、プロジェクトが実施する技術研修や巡回指導に協力する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 注射器、冷蔵庫、予防接種キット

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜水産課 獣医師 2名 30代 家畜飼育員 2名 30代	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) ラオス語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (専門学校卒)() 学歴理由: 一定以上の知識が必要となるため ・経験 (実務経験)(3年以上) 経験理由: スタッフや農民に対して指導するため ・小型自動二輪以上 理由: 活動上必要 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			◎

村落巡回時に必要であり、スタッフは単車で移動となるため。
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15~35 ℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号(JL 048 - 12 - A - 09)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 家畜飼育 (コード 1402)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)			3	/

開発課題 農業の近代化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Forests
	2)配属先名 (日本語) ジャカル農業試験場 (英語) Renewable Natural Resource Reseach and Development Centre, Jakar
	3)任地 ジャカル 首都(テンブー)から 東 方向 257 Km 主要都市(ジャカル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容 同配属先は、ブータン中央部4県(ブムタン、サルパン、シェムガン、トンサ)の農業分野(野菜、果樹、森林資源、家畜)の調査研究・普及と、全国レベルでの家畜に関する調査研究と普及を担っている。特に家畜分野では、他のRNR-RDCと連携し、新しい技術の普及が期待されている。施設の年間予算は約91万ドル。現在は乳牛部門にJICAボランティアの他、森林部門に豪国、養蜂部門にネパールの援助を受けている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 ブータンでは、ミルク生産は牛、ヤクが主であり、バター、チーズの乳製品に加工され消費される。家畜の8割はローカル種で乳生産量が少ない(平均2~3L)。そこで、ジャージー、ブラウンスイス等の外来種の人工授精を導入し、ローカル種と外来種の交雑による品種改良が実施されている。前任者は配属先地域において機能的でなかった人工授精サービスを改良し、人工授精や妊娠鑑定、リビートブリーダーの治療等の繁殖管理サービスを実施。またジャージー牛人工授精を普及させるためのウシの調査、人工授精後の評価なども同僚と行っている。人工授精など繁殖管理技術を農家レベルにまで普及させ、飼養管理レベルを向上させることが目標である。	
	2)期待される具体的業務内容 ・人工授精サービスを同僚とともにやり、サービスの円滑化、農民への更なる普及のための支援を行う。 ・ブータンに適した繁殖管理技術(人工授精、妊娠鑑定、ホルモン剤を使った発情同期化など)の導入、助言、普及。 ・人工授精を導入した乳牛の普及のための、家畜調査を同僚と実施(繁殖状況、乳量、子牛の成長評価、経済的効果等)。 ・人工授精後の評価も行い、成功率を向上させるための指導(これまでは、3割程度とされている)。 ・農家の乳牛飼養管理レベル向上のための具体的な指導を、講習会、農家訪問時などに行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 液体空素、冷凍精子輸送用タンク、冷凍精子、AIガン、シース管、シース管カバー、冷凍精子保存用タンク、ホルモン剤(GnRH製剤、PGF2α製剤、CIDRが入手可能)	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プログラムダイレクター:40代、獣医 リサーチアシスタント:4名、男性、20~40代、人工授精の経験は2年~10年	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ソカ語)

資格 条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (畜産学) 学歴理由: 現地調査から普及まで一連の知識が必要 ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 現地に即した指導が必要 ・家畜人工授精師 理由: 技術指導に必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5~25℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
----------	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 11 月 16 日

要請番号(JL 057 - 12 - A - 01)

調査者名: 築山佳代子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディブ	職種 家畜飼育 (コード 1402) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)			2	25 / 1
				3	/

開発課題 食糧支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 水産農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Fisheries and Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) NGO スワームンゲ・ヴェイマンドゥ (英語) NGO Zuvaanunge Veymandhoo
	3) 任地 ター環礁ヴェイマンドゥ島 首都(マレ)から 南 方向 240 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(船 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容 国連開発計画(UNDP)の支援により、当国離島の自立促進計画の一つとして2008年より実施されている養鶏プロジェクト(中部ター環ヴェイマンドゥ島)を運営管理している。現在、予算措置も含めた総合管理は水産農業省が担当し、実質的な現場管理は当NGOが請け負っている。同省からプロジェクトへ措置される年間予算は約80万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 現在スリランカより300羽を輸入し採卵鶏を飼育(鶏舎内の放飼)、取れた卵を島内で販売している。採卵は約290個/日。卵1個は約10円。飼料もスリランカからの輸入に頼っている。孵化及び繁殖用装置はない。鳥インフルエンザ予防接種及びデビーク(嘴先切除)は実施されている。現在の鶏舎は1舎のみだが、拡大を計画しており、現地で養鶏に関する知識を有する人材がいなかったため、JOCVによる人材育成要請に至った。養鶏場の運営管理は地元島民と本NGOが対応し、運営等予算面は省庁が対応している。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 現在輸入に依存している飼料を国内で生産可能な飼料へと活用改良する計画を立案し、実施する。 ・ 養鶏業に携わっている島民に対し、養鶏の基礎知識勉強会等を開催する。 ・ NGOスタッフに対し、将来的な養鶏事業拡大に必要な鶏舎業運営方法の助言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鶏舎1舎	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地養鶏プロジェクト・スタッフ(島民、地元NGOメンバー)9名(男女、20~40代) 水産農業省、担当者(男性、30代) 水産農業省付け、獣医(男性、50代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (デベヒ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴()() 学歴理由: ・ 経験(実務経験)() 経験理由: 養鶏の指導を行うため 理由: 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	地域 気候(熱帯モンスーン) 気温(25~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号(JL 248 - 12- A - 11)

調査者名: 大津 尚子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニカラ グ ア	職種 家畜飼育 (コード 1402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)			3	25 / 1

開発課題 農村における貧困削減

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 技術庁 (受入機関名)(英語) National Technology Institute
	2)配属先名 (日本語) サンティアゴ・バルドビノス農牧教育センター (英語) Santiago Baldovinos Agricultural Technic Education Centre
	3)任地 マタガルバ県ムイムイ 首都(マナグア)から 北東 方向 140 Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)
	4)配属先の事業内容 1964年に設立された農業学校が前身で1991年に技術庁傘下となる。周辺は農牧地帯で800世帯の殆どが酪農家のため、1998年からは学生への指導だけでなく、2年生の実習を兼ねて周辺地域の小・中規模酪農家に対する指導も開始した。2年課程で、学科は農牧学および獣医学の2コース。学生総数は約300名で、その殆どが学校内で寄宿舎生活をしている。年間予算は約20万ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 配属先のある地域は、国内でも有名な乳牛飼育地帯で、2010年5月に終了したJICAの技術協カプロジェクト「中小規模農家牧畜生産性向上計画」の対象地区ではないものの、隣接した地域である。配属先では、講師の学生に対する指導法が確立されておらず、また旧態依然とした指導法となっている。したがって、上記技術協カプロジェクトで作成したテキストを活用しつつ、適切な知識の指導ががのうな人材が求められている。
	2)期待される具体的業務内容 配属先である農牧教育センター(2年生課程)において、 ①現地講師の家畜飼育・家畜衛生に関する講義・実習に対して助言を行う。 ②現地講師・学生及び周辺の生産者に対して繁殖管理(主に牛)の指導を行う。 ③配属先及び近郊小・中規模生産者農家(約50戸程度)に対して農場管理に関する助言を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ・外科手術道具一式・検査機材一式・計量器

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副校長日: 男性(40代)、経験20年(総務管理部門) 副校長月: 男性(40代)経験20年(教員管理部門) 獣医科教員7名(経験平均3年) 生徒約300名(農牧、獣医学課程、各約150名)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別(男性) 性別理由: 職員・学生のほとんどが男性のため ・学歴 (大卒) (畜産学) 学歴理由: 基本的知識は必須 ・経験 () () 経験理由: ・家畜人工授精師 理由: 業務上必須 理由:		

資格条件	活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯) 気温(20~30 °C位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
------	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 10 日

要請番号(JL 642 - 12 - A - 13)

調査者名: 伊藤 祐一

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
セネガル	職種 家畜飼育 (コード 1402)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Animal Husbandry	●交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 一次産業振興

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 畜産省 (受入機関名)(英語) Ministry of stockbreeding
	2)配属先名 (日本語) ルーガ州畜産局 (英語) Louga Regional Inspectorate of Service Stockbreeding
	3)任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 首都(ダカール)から 北東 方向 193 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容 管轄州内の畜産業(牛、ヒツジ、ヤギ、鶏、ウサギなど)や家畜飼育に対する生産技術向上、家畜の伝染病対策などの管理とアドバイスを行い監督する行政機関である。外国援助機関による伝染病対策などのセミナーが行われている。年間予算は約200万Fcf(約40万円)。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 ルーガ州では、2008年から2012年3月までJICA技術プロジェクトによる「農村自立発展プロジェクト」が実施された。また、地域住民の生活向上を目指し野菜栽培、村落開発普及員のJOCVが派遣され、住民の組織力を活用した野菜栽培、生活改善活動等のコミュニティ活動が展開されている。畜産活動に関しては、村落を巡回し小規模な家畜飼育住民に対し、生産性向上の技術支援や家畜糞尿を利用した堆肥作りの支援も行っている。また、同州内の農業省機関との連携も保たれており、地域内でのコミュニティ活動を他職種ボランティアとともに展開することも期待されている。
	2)期待される具体的業務内容 住民のニーズに基づくコミュニティ活動展開に協力する。 ①活動地域における畜産業の現状把握と問題点を調査し、その対策を配属先と協議する。 ②小規模な家畜飼育(鶏、うさぎなど)の普及を支援する。 ③農村住民にとって簡易かつ入手可能な資材を活用した柵や飼料の工夫・提案を行う。 ④予防接種の啓発活動を行う。 ⑤家畜糞尿を利用した堆肥作りと普及を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長 男性 50代 州内地域担当技官 6名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ウオロフ語) ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由: 配属先技官は農業系大卒のため ・経歴 () () 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落巡回指導を行うため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			x

村落巡回指導を行うため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ) 気温(20~45℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 14 日

要請番号(JL 012 - 12- A - 23)	調査者名: 後藤 晃
-----------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 獣医・衛生 (コード 1403) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英)			2	24 / 4
				3	25 / 1

開発課題 生計向上(貧困層の自立)

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2)配属先名 (日本語) 国家酪農局東ネグロス州事務所 (英語) National Dairy Authority
	3)任地 東ネグロス州ドゥマゲツテ市 首都(マニラ)から 南東 方向 600 Km 主要都市(マニラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容 国家酪農局は1995年に酪農公社から組織変更、農業省の管轄部署として設立された組織で、国内にセントラルオフィスと4つの地域事務所がある。各地域事務所は酪農組合及びその傘下の酪農家に対して、酪農技術の巡回指導、セミナー実施、ローンプログラムの推進等の技術的・経済的支援を実施している。配属先である東ネグロス州事務所は2008年に東ネグロス州における酪農産業の発展を目的に開設された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 配属先は東ネグロス州の酪農振興のため、2008年からホルスタイン・サヒワール種を導入し、現在までに276頭を農家に有償配布してきた。並行して、ドゥマゲツテ市を中心に町単位での酪農組合の設立も支援している。各組合には役職の他に委員会が設けられており、乳質管理、飼養管理委員会が存在する。配属先には大動物経験が少ない獣医師が1名在籍し、その1名で州全体を管轄しているため、各組合や酪農家へのサービスが充分に行えていないのが現状である。配属先は経験の少ない獣医師に新しい技術の提供(妊娠鑑定や各疾病の治療方法)及び、近郊の酪農家への指導、補助を必要とし隊員の要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 隊員は配属先獣医師、組合の飼養管理委員、町役場の畜産技術師と協力し、ドゥマゲツテ市近郊の酪農家約50軒(150頭から200頭)を巡回訪問し、以下の活動を行う。 ① 適切な飼養管理、繁殖管理、病理診断、疾病予防及び治療法、薬の処方などについて助言を行う。 ② 乳房炎に対する治療及び予防知識の普及を行う。 配属先獣医師は小動物の経験は豊富だが、牛やヤギなどの経験は約1年である。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、インターネット、プリンター、外科手術道具一式、検査機材(乳中抗生物質検査キット)、体側器、AIガン、点滴機材など	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所長 1名 男性 50代 獣医師 1名 男性 30代 乳質管理員 1名 女性 20代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (セブアノ語) () 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (獣医学) 学歴理由:業務上必須 ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由:配属先の希望 ・獣医師 理由:配属先の希望 ・小型自動二輪以上 理由:酪農家巡回を行うため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(25~35 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号(JL 048 - 12 - A - 10)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 獣医・衛生 (コード 1403)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英)			3	/

開発課題 農業の近代化

1) 受入省庁名(日本語) 農林省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Forests

2) 配属先名 (日本語) 国立家畜繁殖プログラム
 (英語) National Livestock Breeding Programme, Yusipang

3) 任地 イエシバン
 首都(ティンブー)から 東 方向 15 Km
 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容
 農林省内の畜産局に属する国立家畜繁殖プログラムは、ブータン全国の家畜の繁殖と乳製品の向上を主として行っている。畜産を主として行うジャカールの農業試験場等と連携し、全国の乳牛の品種改良を行い、新規の繁殖管理技術の導入、指導、普及も担っている。さらに全国の農家に対する畜産技術向上のための普及も行っている。年間予算は約31万ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況
 ブータンでは、ミルク生産は牛、ヤクが主であり、バター、チーズの乳製品に加工され消費される。家畜の8割はローカル種で乳生産量が少ない(平均2~3L)。そこで、ジャージー、ブラウンスイス等の外来種の人工授精を導入し、ローカル種と外来種の交雑による品種改良が実施されている。人工授精も一般化し、全国で実施されている。しかし、未だローカル種による自然交配も多く、授精率は低い。また、妊娠鑑定が殆どなされていないこと、不妊牛に対する治療が十分に行われていないこと等から改良は進んでいない。今回さらなる改良技術として授精卵移植を導入することとなった。

2) 期待される具体的業務内容
 ・ 発情の同期化と人工授精に関する助言・支援
 ・ 授精卵移植に関する設備の立上げに係る助言・支援
 ・ 採卵、凍結保存、移植、妊娠鑑定など授精卵移植に係る一連の手順、技術、管理、評価に係る助言・支援
 ・ 農家への人工授精の実施
 ・ 精液ストロー生産に係る支援
 ・ ジャージー牛、ブラウンスイス牛の品種改良支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 液体窒素、冷凍タンク、冷凍精子輸送用タンク、冷凍精子、AIガン、シース管、冷凍精子保存用タンク、ホルモン剤(GnRH製剤, PGF2α製剤, CIDRが入手可能)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 プログラムダイレクター: 獣医
 家畜繁殖技術者: 男性、50代、獣医、経験24年

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
 英語 ()
 その他 (ソカ語) ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: C)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由:
 ・ 学歴 (大卒) (獣医学) 学歴理由: 現地調査から普及まで一連の知識が必要
 ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 技術指導に必要
 ・ 獣医師 理由: 技術指導に必要
 ・ 受精卵移植の実務経験 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5~30℃位) 電気安定 不安定 なし
 況域 電話インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 15 日

要請番号(JL 512 - 12- A - 32)

調査者名: 樋口 和彦

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 獣医・衛生 (コード 1403)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 4
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英)			3	/

開発課題 農業・農村振興

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 食糧農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Food and Agriculture (MOFA)
	2)配属先名 (日本語) ポンタマレ中央獣医学研究所 (英語) Central Veterinary Laboratory, Pong-Tamale
	3)任地 ノーザン州 ポンタマレ 首都(アクラ)から 北 方向 700 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容 全国に5施設ある獣医学研究所の1つ。同研究所は家畜の診療、バクテリア由来疾病ワクチン製造、獣医学教育を担うガーナ北部の拠点研究所である。年間予算は15,000千円。AU、EUの支援でH23年度中まで家畜への無料ワクチン接種サービスを実施している。また、MOFA所属のカナダ人スタッフが在籍している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 2名の獣医師が中心となり、家畜の診療、ワクチン製造、獣医学教育に取り組んでいる。ワクチン製造についてはドイツの支援で十分な機材が整備されており、ドイツで学んだ獣医師が他のスタッフと協力し、適切な管理がされている。一方で、家畜の診療と獣医学教育の体制はまだ十分とはいえず、人的な支援が必要とされていることから、今般の要請に至った。なお、ガーナではこれまで世界銀行の支援で海外で獣医師資格を取得していたが、8年前に支援が終了。近年国内で獣医学部が初めて新設され、獣医師不足解消を目指しているが、慢性的な人材不足が続いている。
	2)期待される具体的業務内容 同僚獣医師・スタッフとともに、巡回先あるいは研究所にて以下の活動を行う。 1. 家畜全般の疾病診療 診療対象となる主な家畜は、牛(ゼブー種およびゼブー種との中間種)、ホロホロ鳥、豚、ヤギ、羊、ウサギ等) 主な疾病としてはニューカッスル病が最も多く、そのほかには鶏痘、鶏コレラ等 2. 獣医学校の講義(病理学等)の補助
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 光学顕微鏡、PC、プロジェクタ、 ELISA READER (商品名: Absorbance Microplate Reader 型式: ELx800 メーカー: BioTek)

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 獣医師2名、疫学者1名(博士)、シニア研究員6名、研究員4名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(大卒) (獣医学) 学歴理由: 獣医師免許が必要なため ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 様々な家畜を診療するため ・小型自動二輪以上 理由: 地域を巡回して診療するため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	a		x

地域を巡回して診療するため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(25~40℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24年 2月 14日

要請番号(JL 012 - 12- A - 36)	調査者名: 後藤 晃
-----------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
フィリピン	職種 農業協同組合 (コード 1501)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 24 / 3	
	職種(英) Farmer's Co-operatives			2 24 / 4	
	指導科目(英)	代目	3 25 / 1	年 月 から	

開発課題 生計向上(貧困層の自立)

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2)配属先名 (日本語) サブラヤン町 農地改革省事務所 (英語) Department of Agrarian Reform Sablayan Municipal Agrarian Reform Office
	3)任地 西ミンドロ州 サブラヤン町 首都(マニラ)から 南 方向 250 Km 主要都市(サンホセ町)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4)配属先の事業内容 農地改革省 (DAR) は大地主から国が土地を購入し、そこで働いてきた小作農に還元する農地改革の実施地域 (ARC) において旧小作農であった受益者住民の自立・定着のための生計向上支援を促進する省庁である。町レベルのDAR事務所はその受益者に最も近い関係にあるが、DAR自体に不定期な事業実施予算はあるが特に専門性は無く調整役の役割を担っている。また、当事務所は円借款案件ARISPIIのサイトになっている。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同町は広大な面積を誇る町であり、同時にARCも僻地にあるが15もの組合を持つ広大なARCになっている。組合の活動はそれぞれ濃淡があり、活発な活動をしているのは主要組合のみで、組合とは名ばかりで事実上活動を停止している組合もある中、主要組合の規模・能力を更に引き上げることで、主要組合を中心として各組合を巻き込んだ事業を展開できるよう、主要組合の能力開発を支援する隊員の要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 ① 主要組合の活動を観察・分析し事業改善に向けたワークショップや研修を実施する。 ② 主要組合の活性化のために活動的な仲間を増やす。 ③ 今後の主要組合活動の活動計画支援を行う。 ④ 主要組合の活動を活動計画に沿って実施し、また、モニタリングも実施する。 ⑤ 他の組合の資産、生産物、人的資源についても調査する。 ⑥ 主要組合が中心になり他の組合も巻き込み活動を展開できる体制作りを支援する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所長 (男性) 開発ファシリテーター (男性)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴 (短大卒) () 学歴理由: 省庁配属先への必須条件 ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 主たる業務となるので経験は必要 ・小型自動二輪以上 理由: 町内の農地改革対象地を巡回する必要があるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車		P	X

町内の農地改革対象地を巡回する必要があるため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(熱帯性) 気温(20~35 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 8 日

要請番号(JL 060 - 12 - A - 18)

調査者名: 小澤 重久

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ネパール	職種 農業協同組合 (コード 1501)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	●新規	◎2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Farmer's Co-operatives	○交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英)	代目	○ヶ月	3 25 / 1		
開発課題 農業・農村開発					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives				
	2)配属先名 (日本語) シンズリ郡ジュナル生産者協同組合 (英語) Junar Producer Cooperative, Sindhuli				
	3)任地 シンズリ郡シンズリマディ 首都(カトマンズ)から 南 方向 150 Km 主要都市(ドウリケル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)				
	4)配属先の事業内容 配属先はジュナル(ポンカンに似た柑橘類)の栽培農家の協同組合。同組合は関連施設としてジュナル加工センターや冷蔵センターを持ち、ジュナルの生産指導と販売支援を通じ農民の収入向上を支援している。年間予算は約30万円。カトマンズにあるジュナル中央連合会に加盟し同業種の組合と連携し活動している。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 ジュナルは約20年前にJICAの農業開発支援によりこの地域に導入された。この間、治安の悪化によりボランティア派遣が一時中断されたが、農民達は協同組合を立ち上げジュナル栽培技術の共有化と共に販路の拡大に取り組むなど、独自の努力を行っている。また、シンズリ地域では1995年より、交通アクセスを改善し沿線地域の社会・経済活動を活性化させ、地域住民の生計向上を目指す無償資金協力「シンズリ道路建設計画」が取り組まれている。ジュナル生産者組合はそのようなインフラ整備も活かし、組合の活動の活性化をめざしボランティア派遣の要請が出された。				
	2)期待される具体的業務内容 隊員は、ジュナルの生産組合に参加する農家と協力し以下のことに取り組む。 1. ジュナル生産者組合の活動を農民に知らせ、組合参加者を増やす。 2. 農民にとって魅力ある組合となるための、市場開発、販売活動の強化に取り組む。 3. 農民達の活動交流の場を設定し、生産性の向上や品質改善、販路拡大のための学習会や交流会を実施する。 ※シニア海外ボランティアの支援も得ながら、栽培技術の指導や協同組合運営の支援にも取り組む。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プロジェクター				
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理事長1名30代、理事8名(30代~50代)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) ネパール語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (農学) 学歴理由: 農作物の栽培及び販売知識が必要なため ・経験() () 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
電	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号(JL 636 - 12- A - 12)	調査者名: 小宮山 幸子
-----------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ルワンダ	職種 農業協同組合 (コード 1501)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2 年	1	24 / 3
	職種(英) Farmer's Co-operatives	○ 交替	○ 1 年	2	24 / 4
	指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3	25 / 1

開発課題 産業開発

1)受入省庁名(日本語) 経済産業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Trade and Industry

2)配属先名 (日本語) ルワンダ全国協同組合連合会 (NCCR)
 (英語) National Cooperatives Confederation of Rwanda

3)任地 キガリ市
 首都(キガリ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4)配属先の事業内容
 同連合は9つの協同組合連盟によって、2010年10月に協同組合の促進及び組合員の利益を保護する目的の下結成された。現在は10の協同組合連盟が所属し、農業、製造業、サービス業等幅広い業種の協同組合が含まれている。昨年日本生協連の招へいにより同団体事業マネージャーが日本の共同組合を視察している。年間予算は約2,800万円(2011年)。

1)要請理由・前任者の活動状況
 同連合会には、傘下にある協同組合の発展・促進に寄与することが期待されているが、2010年に結成されたばかりの新しい団体であり、戦略計画の策定やプロジェクトの形成を実施する上で助言・サポートを行う人材が不足していることから、特に日本において協同組合について知見のあるボランティアが求められた。

2)期待される具体的業務内容
 ・同団体の戦略計画及びプロジェクト形成における助言・支援を行う。
 ・ビジネス・フィービリティ調査への協力をを行う。
 ・協同組合に対して商品・サービス開発への助言を行う。
 ・配属先スタッフのプランニング及びプロジェクト形成におけるキャパシティ・ビルディングの一助を担う。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務所、机、いす、事務用品、コンピュータ

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 合計5名(事務局長、事業マネージャー、スーパーバイザー、経理、人事、秘書)年齢層:30~50代、大卒もしくは修士卒

5)業務使用言語(訓練言語は上段)
 英語 ()
 その他 ()
 (キニアルワンダ語)

6)選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許()・性別()性別理由:
 ・学歴(大卒)()学歴理由:他職員と同等以上の学歴が求められるため
 ・経歴(社会経歴)(5年以上)経歴理由:即戦力が求められるため
 ・地域の経済振興に係る商品開発やマーケティング理由:活動上必要とされるため
 ・グ等の知識や経歴理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 19 日

要請番号(JL 012 - 12- A - 14)		調査者名: 後藤 晃		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期
フィリピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 4
	職種(英) Rural Community Development	●交替	○1年	2 25 / 1
	指導科目(英)	2 代目	○ヶ月	3 /
年 月 日から				
開発課題 生計向上(貧困層の自立)				
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA			
	2)配属先名 (日本語) マタグ・オブ町役場 (英語) LGU Matag-ob, Leyte (Municipal Agricultural Office)			
	3)任地 レイテ州 マタグ・オブ町 首都(マニラ)から 南東 方向 550 Km 主要都市(タクロバン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)			
	4)配属先の事業内容 マタグ・オブ町は人口17千人、町役場は職員数31名、年間予算約5,600万円。住民の収入向上を重要課題とし、農業での自立を町の発展の方針としており、農業収入に成果を期待できる提案や取り組みに対して、精力的に実施に移している。外国の援助状況として、ドイツのGIZによる植林活動が1つの村で実施、また日本の大学生ボランティアが2006年より不定期にセメントタンクの建設や道の舗装などの支援活動をしている。			
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 配属先が住民に提供する様々な生活向上プログラムが実を結ばない中、その理由を分析し、町の人々の暮らしに合う参加しやすいプログラムを立案・実施するとの要請を受けて、現隊員が派遣された。生計向上に繋がる糸口を探す活動が続く中、住民からカカオ栽培を収入向上の手段にするという提案を受け、住民と配属先とが協働してカカオ栽培の普及、カカオマス(タプリア)づくりを導入し、同事業の促進等の活動を実施中。同事業の自立発展性の獲得に向け更なる協力の必要性が認められ、本件要請に至った。併せて、水牛の品質改良にて得られるミルクによる農家の収入向上という新プロジェクトの評価・モニタリングを担うことも期待されている。			
	2)期待される具体的業務内容 ①現隊員のカカオ生産プロジェクトの引き継ぎの促進 ②住民、町役場と協働して生産者組織の自発的な発足に向けた意識付けの実施を ③農業収入の現状調査と改善策の提案、実施 ④住民を巻き込んだ生計向上プログラムの実施			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
要請概要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業専門家女性40代、 畜産アドバイザー50代 稲作担当30代 高付加価値作物担当50代		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (セブアノ語)	
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)			
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・農作物の栽培の経験 理由: 農作物による生計向上が活動の中心となるため 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車				x
栽培地の巡回に必要なため				
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)				
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(熱帯性) 気温(25~35 ℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	